

実 行 計 画 書 目 次 (個 表)

【ビジョン3：生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち】

実行計画番号	実行計画名称	担当所属	頁数
31101	防災対策推進事業	防災危機管理課	3-2- 1
31102	救助物資購入事業	防災危機管理課	3-2- 2
31103	防災情報等収集・提供事業	防災危機管理課	3-2- 3
31104	防災施設環境整備事業	防災危機管理課	3-2- 4
31105	総合防災情報システム整備事業	防災危機管理課	3-2- 5
31106	被災地支援事業	防災危機管理課	3-2- 6
31201	防災啓発推進事業	防災危機管理課	3-2- 7
31202	防災力向上支援事業	防災危機管理課	3-2- 8
32101	火災・救助等活動事業	消防課	3-2- 9
32102	消防啓発事業	消防総務課	3-2- 10
32103	消防施設整備事業	消防総務課	3-2- 11
32104	消防水利等整備事業	消防課	3-2- 12
32105	消防車両等整備事業	消防課	3-2- 13
32106	消防通信施設整備事業	消防総務課	3-2- 14
32201	火災予防事業	予防課	3-2- 15
32301	救急活動事業	消防課	3-2- 16
32302	救急啓発事業	消防課	3-2- 17
32303	救急救命士等養成事業	消防課	3-2- 18
32304	高規格救急車等整備事業	消防課	3-2- 19
32401	消防団活動事業	消防署	3-2- 20
32402	防災資器材等整備事業	消防署	3-2- 21
33101	交通安全運動事業	交通防犯課	3-2- 22
33102	放置自転車対策事業	交通防犯課	3-2- 23
33103	交通安全施設整備事業	交通防犯課	3-2- 24
33104	歩道整備事業	交通防犯課	3-2- 25
33201	防犯事業	交通防犯課	3-2- 26
33202	暴力追放事業	交通防犯課	3-2- 27
33203	犯罪被害者等支援事業	交通防犯課	3-2- 28
33204	防犯灯設置費補助事業	交通防犯課	3-2- 29
33205	防犯カメラ設置事業	交通防犯課	3-2- 30
34101	地方道路整備事業（道路）	道路整備課	3-2- 31
34102	地方道路整備事業（街路）	道路整備課	3-2- 32
34103	県営事業負担金	道路整備課	3-2- 33
34104	幹線道路用地業務	土木用地課	3-2- 34
34105	地方道路整備事業	土木用地課	3-2- 35
34201	幹線道路計画推進事業	土木総務課	3-2- 36
34202	国県道路整備関連事業	土木総務課	3-2- 37
34203	地籍調査事業	土木総務課	3-2- 38
34301	道路新設改良事業	道路整備課	3-2- 39
34302	舗装事業	道路整備課	3-2- 40
34303	橋りょう整備事業	道路整備課	3-2- 41
34304	道路新設改良事業	土木用地課	3-2- 42
34305	歩道整備事業	道路保全課	3-2- 43
34306	道路交通安全対策事業	道路整備課	3-2- 44

実行計画番号	実行計画名称	担当所属	頁数
34401	橋りょう耐震・長寿命化事業	道路保全課	3-2- 45
34402	舗装事業	道路保全課	3-2- 46
34403	緑化推進事業	道路保全課	3-2- 47
34501	河川整備事業	河川雨水対策課	3-2- 48
34502	水路整備事業	河川雨水対策課	3-2- 49
34503	排水機場等整備事業	河川雨水対策課	3-2- 50
34504	河川協会等負担金	河川雨水対策課	1-2- 51
34505	公共下水道(雨水)施設整備事業	河川雨水対策課	1-2- 52

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	31101	基本施策 番号	311	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。
基本施策	災害対応力の強化

事業名	防災対策推進事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	職員を対象に実動訓練や図上訓練、研修などを実施するとともに、定期的に対策本部運営マニュアルなどの見直しを行うことで職員の災害対応力の強化を図る。
-------	--

事業概要	自然災害、武力攻撃事態等の危機から、市民の生命、身体及び財産を守るため、計画の策定、訓練や研修の実施などにより職員の危機管理意識を高め、災害対応力の強化を図る。
------	--

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	・総合防災訓練の開催に係る経費 1,039千円 大規模災害発生に備え、被害を未然に防止し、又は最小限に留めるために、国・県・ライフライン事業者等の防災関係機関と連携した総合防災訓練を行う。 ・受援計画策定業務委託 6,583千円 南海トラフ地震等の大規模災害時における外部からの応援職員等を迅速かつ的確に受け入れるための計画策定を行う。 ・鈴鹿市防災会議開催に係る経費 313千円 等 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,000千円	事業費	9,049
		財源内訳	
		特定財源	2,000
		一般財源	7,049
2025年度 (当初予算額)	・地域地震防災訓練の開催に係る経費 825千円 大規模災害発生に備え、被害を未然に防止し、又は最小限に留めるために、国・県・ライフライン事業者等の防災関係機関と連携した地域地震防災訓練を地域住民と協働で行う。 ・鈴鹿市防災会議開催に係る経費 321千円 等	事業費	2,418
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	2,418
2026年度 (計画額)	・総合防災訓練の開催に係る経費 1,500千円 大規模災害発生に備え、被害を未然に防止し、又は最小限に留めるために、国・県・ライフライン事業者等の防災関係機関と連携した総合防災訓練を行う。 ・鈴鹿市防災会議開催に係る経費 321千円 等	事業費	3,385
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	3,385
2027年度 (計画額)	・地域地震防災訓練の開催に係る経費 900千円 大規模災害発生に備え、被害を未然に防止し、又は最小限に留めるために、国・県・ライフライン事業者等の防災関係機関と連携した地域地震防災訓練を地域住民と協働で行う。 ・鈴鹿市防災会議開催に係る経費 321千円 等	事業費	2,785
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	2,785

活動指標	職員を対象とした訓練・研修等の実施回数	単位	回	事業費合計	17,637
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	5	5	5	5	2,000
②実績値					
割合(②÷①)					15,637

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	31102	基本施策 番号	311	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。
基本施策	災害対応力の強化

事業名	救助物資購入事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	市の備蓄物資について、ローリングストックの考え方を取り入れ物資の更新などを行い、備蓄計画に基づいた適正な管理を行うことで災害対応力の強化を図る。				
事業概要	南海トラフ地震対策として、避難者や帰宅困難者用の備蓄物資を計画的に更新する。 また、アレルギー対応食や乳幼児等に対応した備蓄物資の充実を進める。				

年度	事業説明				(千円)	
2024年度 (最終予算額)	・更新する備蓄物資 食糧(レトルトご飯、えいようかん) 3,706千円 ミルク等 272千円 衛生用品(紙おむつ、生理用品等) 678千円				事業費	4,656
					財源内訳	特定財源 0
					財源内訳	一般財源 4,656
2025年度 (当初予算額)	・更新する備蓄物資 食糧(レトルトご飯、えいようかん) 4,111千円 ミルク等 155千円 衛生用品(紙おむつ、生理用品等) 624千円				事業費	4,890
					財源内訳	特定財源 0
					財源内訳	一般財源 4,890
2026年度 (計画額)	・更新する備蓄物資 食糧(レトルトご飯、えいようかん) 3,594千円 ミルク等 282千円 衛生用品(紙おむつ、生理用品等) 713千円 等 ・備蓄管理システム利用料(ライセンス料) 200千円				事業費	4,955
					財源内訳	特定財源 0
					財源内訳	一般財源 4,955
2027年度 (計画額)	・更新する備蓄物資 食糧(レトルトご飯、えいようかん) 3,691千円 ミルク等 289千円 衛生用品(紙おむつ、生理用品等) 731千円 等 ・備蓄管理システム利用料(ライセンス料) 200千円				事業費	5,082
					財源内訳	特定財源 0
					財源内訳	一般財源 5,082
活動指標	アレルギー対応食の充足率			単位	%	事業費合計 19,583
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源 0
①見込値	70	80	90	100	財源内訳	一般財源 19,583
②実績値						
割合(②÷①)						

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	31103	基本施策 番号	311	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。
基本施策	災害対応力の強化

事業名	防災情報等収集・提供事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	市民に対し、市ウェブサイトや市公式LINEなどのSNSを活用した分かりやすい防災情報を伝える。				
事業概要	災害時に必要な情報収集を行い、市民に分かりやすく情報提供するために、各種情報収集媒体と情報提供媒体の適正な管理・運営を行い、防災情報プラットフォーム(防災情報の収集や提供を行う仕組み)の充実を図る。 また、災害時の情報提供をより実効性のあるものとするため、市民に対して防災情報提供に係る周知・啓発を行う。				

年度	事業説明				(千円)	
2024年度 (最終予算額)	・気象情報提供システム保守管理業務委託 1,980千円 ・雨量計点検業務委託 1,718千円 ・防災情報伝達システム(FM系)保守点検業務委託 1,593千円 ・FM緊急防災告知サービス業務委託 3,204千円 ・FM告知放送端末使用料 1,091千円 等				事業費	11,589
					財源内訳	特定財源 0
					一般財源	11,589
2025年度 (当初予算額)	・気象情報提供システム保守管理業務委託 792千円 ・雨量計点検業務委託 1,100千円 ・防災情報伝達システム(FM系)保守点検業務委託 2,068千円 ・FM緊急防災告知サービス業務委託 3,845千円 ・FM告知放送端末使用料 1,091千円 等				事業費	10,750
					財源内訳	特定財源 0
					一般財源	10,750
2026年度 (計画額)	・気象情報提供システム保守管理業務委託 792千円 ・雨量計点検業務委託 555千円 ・防災情報伝達システム(FM系)保守点検業務委託 2,068千円 ・FM緊急防災告知サービス業務委託 3,845千円 ・FM告知放送端末使用料 1,091千円 ・FM緊急防災告知用機器更新 15,000千円 等				事業費	25,128
					財源内訳	特定財源 0
					一般財源	25,128
2027年度 (計画額)	・気象情報提供システム保守管理業務委託 792千円 ・雨量計点検業務委託 718千円 ・防災情報伝達システム(FM系)保守点検業務委託 2,068千円 ・FM緊急防災告知サービス業務委託 3,845千円 ・FM告知放送端末使用料 1,091千円 等				事業費	9,128
					財源内訳	特定財源 0
					一般財源	9,128
活動指標	市民に対し情報伝達ツールを周知した回数			単位	回	事業費合計 56,595
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源 0
①見込値	50	50	50	50	一般財源	56,595
②実績値						
割合(②÷①)						

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	31104	基本施策 番号	311	部局名	危機管理部		
				所属名	防災危機管理課		
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち						
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。						
基本施策	災害対応力の強化						
事業名	防災施設環境整備事業						
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月		
会計区分	一般会計			新規・継続区分	継続		
事業分類	1 すずか推進事業						
事業の目的	高齢者や女性などの視点を踏まえた避難所環境の整備を進めることにより、災害対応力の強化を行う。						
事業概要	誰もが安心して避難できるよう、避難所環境の整備を行う。 ・大規模災害時において、長期にわたる避難所生活にも対応できるよう収容避難所の環境整備を計画的に実施する。 また、災害時の利用に支障がないよう、収容避難所や防災拠点などの施設に付帯する設備・備品等の適正な維持管理を行う。 ・南海トラフ地震発生時の津波避難対策として、避難に時間を要する高齢者や障がい者、逃げ遅れた住民等の緊急避難場所確保のため、津波浸水予測区域内の民間施設について津波避難ビルの指定を行う。						
年度	事業説明				(千円)		
2024年度 (最終予算額)	1 避難所等環境整備費 ・基幹収容避難所の資機材に係る経費 マンホールトイレ 2,191千円 地震解錠ボックス(6か所) 1,800千円 等 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,000千円 (繰入金) すずか応援基金繰入金 524千円 (寄附金) 企業版ふるさと納税寄附金 100千円				事業費	5,338	
					財源内訳	特定財源	2,624
						一般財源	2,714
2025年度 (当初予算額)	1 避難所等環境整備費 ・基幹収容避難所の資機材に係る経費 マンホールトイレ 1,572千円 地震解錠ボックス(10か所) 4,345千円 その他資機材 2,975千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 1,500千円 (繰入金)企業版ふるさと納税基金繰入金 2,860千円 (国庫支出金)新しい地方経済・生活環境創生交付金 1,487千円 ・修繕費(防災井戸、避難所誘導看板等) 600千円				事業費	9,547	
					財源内訳	特定財源	5,847
						一般財源	3,700
2026年度 (計画額)	1 避難所等環境整備費 ・基幹収容避難所の資機材に係る経費 地震解錠ボックス(6か所) 2,607千円 その他資機材 500千円 特設公衆電話配管等設置工事 1,200千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,000千円 ・修繕費(防災井戸、避難所誘導看板等) 1,000千円 2 緊急避難所整備事業費補助 ・津波避難施設整備事業補助金 5,000千円				事業費	10,407	
					財源内訳	特定財源	2,000
						一般財源	8,407
2027年度 (計画額)	1 避難所等環境整備費 ・基幹収容避難所の資機材に係る経費 地震解錠ボックス(6か所) 2,607千円 マンホールトイレ 1,800千円 その他資機材 500千円 特設公衆電話配管等設置工事 617千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,762千円 ・修繕費(防災井戸、避難所誘導看板等) 1,000千円 等 2 緊急避難所整備事業費補助 ・津波避難施設整備事業補助金 5,000千円				事業費	11,624	
					財源内訳	特定財源	2,762
						一般財源	8,862
活動指標	環境整備等を実施した施設・設備の数			単位	か所	事業費合計	36,916
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	13,233
①見込値	10	14	10	10		一般財源	23,683
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	31105	基本施策 番号	311	部局名	危機管理部		
				所属名	防災危機管理課		
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち						
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。						
基本施策	災害対応力の強化						
事業名	総合防災情報システム整備事業						
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月		
会計区分	一般会計		新規・継続区分	新規			
事業分類	2 インフラ施設等整備事業						
事業の目的	市民に対し、より分かりやすく防災情報を伝えるため、防災情報プラットフォーム(防災情報の収集や提供を行う仕組み)の更なる充実を図る。						
事業概要	近年、頻発・激甚化している水災害や、近く高い確率で発生するとされている南海トラフ地震への対応は急務である。特に、防災情報の取扱いに当たっては、既存設備の機能強化とデジタル技術を導入したシステムの再構築による防災情報プラットフォームの充実を図る必要がある。 災害対応において様々な情報を収集し、迅速かつ的確な判断を行い、市民に対して分かりやすい防災情報を伝えるため、経年劣化が進んでいる既存の移動系・同報系防災情報システム等の仕組みを整理し、新たな総合防災情報システムを導入する。						
年度	事業説明			(千円)			
2024年度 (最終予算額)	・防災行政無線(同報系・移動系)調査設計業務委託 5,522千円 経年劣化が進んでいる既存の移動系・同報系防災情報システム等の仕組みを整理し、新たな総合防災情報システムの導入に向けた調査設計業務を行う。 【特財】(繰入金)すずか応援基金繰入金 4,074千円			事業費		5,522	
				財源内訳	特定財源	4,074	
					一般財源	1,448	
2025年度 (当初予算額)	事業者募集・選定手続 (2025年度～2042年度債務負担行為 1,173,182千円に物価変動による増減額並びに消費税及び地方消費税を加算した額)			事業費		0	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	0	
2026年度 (計画額)	・実施設計、工事(機器製作、親局施工、子局施工、総合防災情報システム整備) 380,000千円 【特財】(地方債)防災対策事業債 285,000千円 ・工事監理業務委託 5,400千円			事業費		385,400	
				財源内訳	特定財源	285,000	
					一般財源	100,400	
2027年度 (計画額)	・工事(機器製作、親局施工、子局施工、総合防災情報システム整備) 570,000千円 【特財】(地方債)防災対策事業債 427,000千円 ・工事監理業務委託 8,100千円			事業費		578,100	
				財源内訳	特定財源	427,000	
					一般財源	151,100	
活動指標	事業達成率			単位	%	事業費合計	969,022
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	716,074
①見込値	100	100	100	100		一般財源	252,948
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	31106	基本施策 番号	311	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。
基本施策	災害対応力の強化

事業名	被災地支援事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2025年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	大規模災害発生に伴い被災地支援を行うことでスキルや経験が身に付き、職員の災害対応力の強化が図れる。				
事業概要	大規模災害により被害を受けた被災地に総務省の応急対策職員派遣制度に基づいて職員を派遣し、被災地の復旧・復興支援を行うことでスキルや経験が身に付き、本市において大規模災害が発生した際の職員の災害対応力の強化が図れる。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	・令和6年能登半島地震の発生に伴う被災地支援に係る経費 359千円 ・令和6年奥能登豪雨の発生に伴う被災地支援に係る経費 211千円 【特財】(県負担金) 令和6年能登半島地震救助費負担金 3,653千円	事業費	570
		財源内訳	
		特定財源	3,653
		一般財源	-3,083
2025年度 (当初予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	0
2026年度 (計画額)	当該年度事業実施なし	事業費	0
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	0
2027年度 (計画額)	当該年度事業実施なし	事業費	0
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	0

活動指標	派遣した職員の人数	単位	人	事業費合計	570
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	19	0	0	0	財源内訳
②実績値					特定財源
割合(②÷①)					一般財源
					3,653
					-3,083

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	31201	基本施策 番号	312	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。
基本施策	市民と地域の防災力・減災力の向上

事業名	防災啓発推進事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	啓発活動の実施により、自分や家族を守るための「自助」や近所や地域の人々が協力して助け合う「共助」の取組を促進し、市民と地域の防災力の向上を図る。				
事業概要	市民一人ひとりの防災意識を高め、災害時における被害の軽減を図るために、自治会や自主防災組織等に防災研修会や防災訓練を働きかけ、災害への備えや災害時の行動など、自助・共助の重要性について啓発活動を実施する。 また、地域の防災力を高めるための「地区防災計画」の策定を支援する。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	・防災研修会の実施に係る経費 144千円	事業費	144
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	144
2025年度 (当初予算額)	・防災研修会の実施に係る経費 141千円	事業費	141
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	141
2026年度 (計画額)	・防災研修会の実施に係る経費 141千円	事業費	141
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	141
2027年度 (計画額)	・防災研修会の実施に係る経費 141千円	事業費	141
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	141

活動指標	防災研修会等の実施回数	単位	回	事業費合計	567
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	120	120	120	120	0
②実績値					
割合(②÷①)					567

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号		31202	基本施策 番号		312	部局名		危機管理部					
						所属名		防災危機管理課					
ビジョン		生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち											
みんなの目標		防災・減災の取組が充実している。											
基本施策		市民と地域の防災力・減災力の向上											
事業名		防災力向上支援事業											
事業計画期間		事業開始		2024年4月		～		事業終了		2028年3月			
会計区分		一般会計				新規・継続区分		新規					
事業分類		1 すずか推進事業											
事業の目的		地域の防災力の中核を担う自主防災組織の活動支援や、災害による被害の軽減を図る取組を推進し、市民と地域の防災力・減災力の向上を図る。											
事業概要			大規模災害時における被害を軽減するためには、地域住民による自主的防災活動が重要であり、自助・共助活動を支援する取組を進める。 ・共助の中核となる自主防災組織の組織率の向上、育成、活動の活性化を図る。 ・災害時における高齢者や障がい者の安全確保のため、地震対策として災害時要援護者宅の家具固定を推進するとともに、避難対策として個別避難計画策定のための避難経路検索を行う。										
年度		事業説明						(千円)					
2024年度 (最終予算額)		1 自主防災組織の育成に係る経費 ・防災資機材購入費 4,173千円 ・自主防災組織活性化事業補助金 3,000千円 2 災害時要援護者宅の家具固定に係る経費 1,552千円 【特財】(繰入金)すずか応援基金繰入金 903千円 3 個別避難計画の策定に係る経費 ・避難行動要支援者に係る避難経路策定業務委託 7,700千円 ・避難行動要支援者に係る個別避難計画を策定するに当たり、対象者が避難する避難所までの経路を個別に選定する。(2024年度対象者約5,500人) 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,000千円 (繰入金)すずか応援基金繰入金 4,482千円 4 木造住宅耐震シェルター設置事業補助金に係る経費 1,500千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 750千円						事業費		17,925			
								財源内訳	特定財源		8,135		
									一般財源		9,790		
2025年度 (当初予算額)		1 自主防災組織の育成に係る経費 ・防災資機材購入費 2,142千円 ・自主防災組織活性化事業補助金 4,000千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,000千円 2 災害時要援護者宅の家具固定に係る経費 1,556千円 【特財】(繰入金)すずか応援基金繰入金 262千円 3 個別避難計画の策定に係る経費 ・避難行動要支援者に係る避難経路策定業務委託 7,700千円 ・避難行動要支援者に係る個別避難計画を策定するに当たり、対象者が避難する避難所までの経路を個別に選定する。(2025年度対象者約5,500人) 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,500千円 (繰入金)すずか応援基金繰入金 876千円 4 木造住宅耐震シェルター設置事業補助金に係る経費 1,500千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 750千円						事業費		16,898			
								財源内訳	特定財源		6,388		
									一般財源		10,510		
2026年度 (計画額)		1 自主防災組織の育成に係る経費 ・防災資機材購入費 4,000千円 ・自主防災組織活性化事業補助金 4,000千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,000千円 【特財】(諸収入)コミュニティ助成金 2,000千円 2 災害時要援護者宅の家具固定に係る経費 1,556千円 3 個別避難計画の策定に係る経費 ・避難行動要支援者に係る避難経路策定業務委託 7,700千円 ・避難行動要支援者に係る個別避難計画を策定するに当たり、対象者が避難する避難所までの経路を個別に選定する。(2026年度対象者約5,600人) 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,000千円 4 木造住宅耐震シェルター設置事業補助金に係る経費 1,500千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 750千円						事業費		18,756			
								財源内訳	特定財源		6,750		
									一般財源		12,006		
2027年度 (計画額)		1 自主防災組織の育成に係る経費 ・防災資機材購入費 4,000千円 ・自主防災組織活性化事業補助金 4,000千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,000千円 【特財】(諸収入)コミュニティ助成金 2,000千円 2 災害時要援護者宅の家具固定に係る経費 1,556千円 3 個別避難計画の策定に係る経費 ・避難行動要支援者に係る避難経路策定業務委託 1,000千円 ・避難行動要支援者に係る個別避難計画を策定するに当たり、対象者が避難する避難所までの経路を個別に選定する。 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 500千円 4 木造住宅耐震シェルター設置事業補助金に係る経費 1,500千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 750千円						事業費		12,056			
								財源内訳	特定財源		5,250		
									一般財源		6,806		
活動指標		自主防災組織活性化事業補助金活用件数(組織数)				単位		隊		事業費合計		65,635	
年度	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		財源内 訳	特定財源		26,523	
①見込値	50		57		57		57			一般財源		39,112	
②実績値													
割合(②÷①)													

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	32101	基本施策 番号	321	部局名	消防本部	
				所属名	消防課	
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち					
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。					
基本施策	消防体制の充実強化					
事業名	火災・救助等活動事業					
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月	
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続		
事業分類	1 すずか推進事業					
事業の目的	火災を速やかに鎮静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護するため、業務上必要な消耗品・燃料を購入し、車両・資器材の保守点検・修繕を行い、消防力を維持する。					
事業概要	火災を速やかに沈静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護する。 迅速的確な救助活動により、要救助者を救出救護する。 火災・救助活動等業務上必要な消防車両の消耗品・燃料を購入し、法定点検・修繕を行う。 積載資器材の保守点検・修繕を行う。					
年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	火災を速やかに沈静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護する。 迅速的確な救助活動により、要救助者を救出救護する。 消防ポンプ車・はしご車・救助工作車・化学車・指揮車・バイク・広報車等の運用に要する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 車両、資器材等の保守点検及び手数料 火災・救助活動に必要な備品購入費及び消耗品費 三重県防災ヘリコプター連絡協議会、高速道路消防連絡協議会への負担金			事業費	35,166	
				財源内訳	特定財源	8,073
					一般財源	27,093
2025年度 (当初予算額)	火災を速やかに沈静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護する。 迅速的確な救助活動により、要救助者を救出救護する。 消防ポンプ車・はしご車・救助工作車・化学車・指揮車・バイク・広報車等の運用に要する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 車両、資器材等の保守点検及び手数料 火災・救助活動に必要な備品購入費及び消耗品費 三重県防災ヘリコプター連絡協議会、高速道路消防連絡協議会への負担金			事業費	38,228	
				財源内訳	特定財源	7,798
					一般財源	30,430
2026年度 (計画額)	火災を速やかに沈静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護する。 迅速的確な救助活動により、要救助者を救出救護する。 消防ポンプ車・はしご車・救助工作車・化学車・指揮車・バイク・広報車等の運用に要する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 車両、資器材等の保守点検及び手数料 火災・救助活動に必要な備品購入費及び消耗品費 三重県防災ヘリコプター連絡協議会、高速道路消防連絡協議会への負担金			事業費	38,228	
				財源内訳	特定財源	7,798
					一般財源	30,430
2027年度 (計画額)	火災を速やかに沈静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護する。 迅速的確な救助活動により、要救助者を救出救護する。 消防ポンプ車・はしご車・救助工作車・化学車・指揮車・バイク・広報車等の運用に要する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 車両、資器材等の保守点検及び手数料 火災・救助活動に必要な備品購入費及び消耗品費 三重県防災ヘリコプター連絡協議会、高速道路消防連絡協議会への負担金			事業費	38,228	
				財源内訳	特定財源	7,798
					一般財源	30,430
活動指標	火災・救助活動における総合訓練回数		単位	回	事業費合計	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		
①見込値	17	17	17	17	財源内訳	
②実績値						特定財源
割合(②÷①)						一般財源
						149,850
						31,467
						118,383

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	32102	基本施策 番号	321	部局名	消防本部		
				所属名	消防総務課		
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち						
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。						
基本施策	消防体制の充実強化						
事業名	消防啓発事業						
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月		
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続			
事業分類	1 すずか推進事業						
事業の目的	消防職員及び消防団員の旺盛な士気と消防車両、装備等の消防力を広く市民に披露することで消防に対する理解を深め、市民の自助・共助意識を醸成させる。						
事業概要		出初式等の消防に関する啓発を行う。					
年度	事業説明			(千円)			
2024年度 (最終予算額)	消防出初式に要する経費 消防署見学のしおり等作成に要する印刷製本費			事業費	601		
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	601	
2025年度 (当初予算額)	消防出初式に要する経費 (出初式会場借上料 1,180千円) 消防署見学のしおり等作成に要する印刷製本費			事業費	1,581		
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	1,581	
2026年度 (計画額)	消防出初式に要する経費 (出初式会場借上料 1,180千円) 消防署見学のしおり等作成に要する印刷製本費			事業費	1,581		
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	1,581	
2027年度 (計画額)	消防出初式に要する経費 (出初式会場借上料 1,180千円) 消防署見学のしおり等作成に要する印刷製本費			事業費	1,581		
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	1,581	
活動指標	消防出初式の来場者数		単位	人	事業費合計	5,344	
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	0
①見込値	500	5000	5000	5000		一般財源	5,344
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

2025年度版 実行計画		基本施策		部局名		消防本部	
番号		番号		所属名		消防総務課	
32103		321					
ビジョン		生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち					
みんなの目標		消防・救急体制が充実している。					
基本施策		消防体制の充実強化					
事業名		消防施設整備事業					
事業計画期間		事業開始		2024年4月		～ 事業終了 2028年3月	
会計区分		一般会計			新規・継続区分		継続
事業分類		3 公共建築物等整備事業					
事業の目的		防災拠点となる消防施設の整備を進め、消防体制の充実強化を図る。					
事業概要		老朽化が著しい中央消防署北分署、南消防署を整備する。					
年度		事業説明				(千円)	
2024年度 (最終予算額)		中央消防署北分署及び南消防署の施設整備に要する経費 耐力度調査業務委託 2,033千円 石綿含有分析調査業務委託 200千円 白子分団車庫・待機所の改築 改築工事 56,900千円 解体工事 9,500千円 備品等購入費 1,048千円 PCB廃棄物収集運搬処理 198千円 【特財】(地方債)防災対策事業債 49,700千円 (繰入金)公共施設整備基金繰入金16,000千円				事業費 69,879	
		財源内訳		特定財源 65,700			
				一般財源 4,179			
2025年度 (当初予算額)		天名分団車庫・待機所解体工事費 2,615千円				事業費 2,615	
		財源内訳		特定財源 0			
				一般財源 2,615			
2026年度 (計画額)		消防施設の整備に要する経費 基本・実施設計 10,675千円				事業費 10,675	
		財源内訳		特定財源 0			
				一般財源 10,675			
2027年度 (計画額)		消防施設の整備に要する経費 長寿命化改修 187,000千円 仮設消防署リース料 45,000千円 消防指令システム移設費用 16,000千円 ネットワーク環境整備費用 3,000千円 備品購入費 10,000千円				事業費 261,000	
		財源内訳		特定財源 0			
				一般財源 261,000			
活動指標		施設整備数			単位	施設	
事業費合計		344,169					
年度		2024年度		2025年度		2026年度	
2027年度		2024年度		2025年度		2026年度	
①見込値		1		0		0	
②実績値							
割合(②÷①)							
財源内訳		特定財源 65,700					
		一般財源 278,469					

2025年度版 実行計画書

2025年度版 実行計画書		実行計画番号		32104		基本施策番号		321		部局名		消防本部			
										所属名		消防課			
ビジョン		生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち													
みんなの目標		消防・救急体制が充実している。													
基本施策		消防体制の充実強化													
事業名		消防水利等整備事業													
事業計画期間		事業開始		2024年4月		～		事業終了		2028年3月					
会計区分		一般会計				新規・継続区分		継続							
事業分類		1 すずか推進事業													
事業の目的		消防水利の整備を進め、消防力の充実強化を図る。													
事業概要		消防力の充実強化を図るため、消火栓の整備、維持管理を行う。 鈴鹿市消防施設等整備事業費補助金交付事務処理マニュアルに基づき、地域における消防施設の維持管理及び充実を図る。													
年度		事業説明								(千円)					
2024年度 (最終予算額)		防火水槽標識板購入費 98千円 消火栓整備負担金 13,500千円 鈴鹿市消防施設等整備事業費補助金 531千円								事業費		14,129			
										財源内訳		特定財源		0	
												一般財源		14,129	
2025年度 (当初予算額)		防火水槽標識板購入費 消火栓整備負担金 鈴鹿市消防施設等整備事業費補助金								事業費		13,984			
										財源内訳		特定財源		0	
												一般財源		13,984	
2026年度 (計画額)		防火水槽標識板購入費 消火栓整備負担金 鈴鹿市消防施設等整備事業費補助金								事業費		13,984			
										財源内訳		特定財源		0	
												一般財源		13,984	
2027年度 (計画額)		防火水槽標識板購入費 消火栓整備負担金 鈴鹿市消防施設等整備事業費補助金								事業費		13,984			
										財源内訳		特定財源		0	
												一般財源		13,984	
活動指標		消火栓の新設基数				単位		基		事業費合計		56,081			
年 度		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		財源内訳		特定財源		0	
①見込値		2		2		2		2				一般財源		56,081	
②実績値															
割合(②÷①)															

2025年度版 実行計画書

2025年度版 実行計画書		基本施策番号		部局名		消防本部									
実行計画番号		32105		321		所属名		消防課							
ビジョン		生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち													
みんなの目標		消防・救急体制が充実している。													
基本施策		消防体制の充実強化													
事業名		消防車両等整備事業													
事業計画期間		事業開始		2024年4月		～		事業終了		2028年3月					
会計区分		一般会計				新規・継続区分		継続							
事業分類		1 すずか推進事業													
事業の目的		消防車両の整備を進め、消防力の充実強化を図る。													
事業概要		鈴鹿市消防本部車両等整備計画に基づき各年度において車両等を整備、新規購入又は更新する。													
年度		事業説明								(千円)					
2024年度 (最終予算額)		消防指令車(52号車) 10,500千円 林野火災用軽四輪車(72号車) 5,000千円 消防広報車(64号車) 11,000千円								事業費		26,500			
		【特財】 (地方債)一般事業債 19,700千円 (財産収入) 公用車売却(解体処分) 660千円								財源内訳		特定財源		20,360	
												一般財源		6,140	
2025年度 (当初予算額)		消防水槽車(25号車) 96,800千円								事業費		96,929			
		【特財】 (地方債)一般事業債 72,600千円								財源内訳		特定財源		72,721	
												一般財源		24,208	
2026年度 (計画額)		消防車(7号車) 60,000千円 消防車(8号車) 90,000千円 業務用車両 5,000千円								事業費		155,000			
		【特財】 (地方債)防災対策事業債 112,500千円 一般事業債 3,700千円								財源内訳		特定財源		116,200	
												一般財源		38,800	
2027年度 (計画額)		消防はしご車(31号車) 150,000千円 消防連絡車 5,000千円 消防はしご車(32号車)オーバーホール 60,000千円 赤バイ(2台) 3,000千円								事業費		218,000			
		【特財】 (地方債)一般事業債 118,500千円 (消防の連携・協力負担金)亀山市負担分 22,800千円								財源内訳		特定財源		141,300	
												一般財源		76,700	
活動指標		車両更新台数				単位		台		事業費合計		496,429			
年 度		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		財源内訳		特定財源		350,581	
①見込値		3		1		3		4				一般財源		145,848	
②実績値															
割合(②÷①)															

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	32106	基本施策 番号	321	部局名	消防本部
				所属名	消防総務課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。				
基本施策	消防体制の充実強化				
事業名	消防通信施設整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2026年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	新規	
事業分類	3 公共建築物等整備事業				
事業の目的	津市、亀山市と消防通信指令システムの共同運用を行い、消防指令業務の人的・財政的な負担を軽減するとともに、市域境界付近の災害に対する応援・受援体制を充実させる。				
事業概要	津市、鈴鹿市及び亀山市消防通信指令事務協議会を管理運営する。 消防通信指令業務の共同運用に係る整備工事に必要な経費を負担金として代表消防本部である津市消防本部に支払う。				

年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	津市、鈴鹿市及び亀山市で共同運用する消防指令センターの整備に係る負担金 【特財】 (地方債)緊急防災・減災事業債 8,300千円			事業費	8,372	
				財源内訳	特定財源	8,300
					一般財源	72
2025年度 (当初予算額)	津市、鈴鹿市及び亀山市で共同運用する消防指令センターの整備に係る負担金 【特財】 (地方債)緊急防災・減災事業債 861,100千円 (繰入金)すずか応援基金繰入金 9,240千円			事業費	889,721	
				財源内訳	特定財源	870,340
					一般財源	19,381
2026年度 (計画額)	当該年度事業実施なし			事業費	0	
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	0
2027年度 (計画額)	当該年度事業実施なし			事業費	0	
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	0

活動指標	負担金の支払い回数			単位	回	事業費合計	898,093
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	878,640
①見込値	1	1	0	0		一般財源	19,453
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	32201	基本施策 番号	322	部局名	消防本部		
				所属名	予防課		
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち						
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。						
基本施策	火災予防の推進						
事業名	火災予防事業						
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月		
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続			
事業分類	1 すずか推進事業						
事業の目的	火災の発生を未然に防ぐとともに、火災の際に死傷者を発生させないため、住宅の防火対策を推進し、火災予防体制の充実を図る。						
事業概要	住宅火災による人的、物的被害を軽減するため、住宅用消火器を始めとした住宅用防災機器等の普及促進と、住宅用火災警報器の条例に適合した設置率の向上を促進する。 また、春季及び秋季火災予防運動を始めとする各種イベントの開催を通じて、市民の防火意識の向上を図る。						
年度	事業説明				(千円)		
2024年度 (最終予算額)	住宅用火災警報器の普及啓発 追録等の書籍、予防業務に要する消耗品費 春季及び秋季火災予防運動に要する経費 学校、事業所等の消防訓練及び防火講座に要する経費 【特財】 (手数料)危険物取扱許可手数料/危険物施設の設置及び変更に伴う手数料 827千円				事業費	827	
					財源内訳	特定財源	827
						一般財源	0
2025年度 (当初予算額)	住宅用火災警報器の普及啓発 追録等の書籍、予防業務に要する消耗品費 春季及び秋季火災予防運動に要する経費 学校、事業所等の消防訓練及び防火講座に要する経費 【特財】 (手数料)危険物取扱許可手数料/危険物施設の設置及び変更に伴う手数料 869千円				事業費	871	
					財源内訳	特定財源	869
						一般財源	2
2026年度 (計画額)	住宅用火災警報器の普及啓発 追録等の書籍、予防業務に要する消耗品費 春季及び秋季火災予防運動に要する経費 学校、事業所等の消防訓練及び防火講座に要する経費 【特財】 (手数料)危険物取扱許可手数料/危険物施設の設置及び変更に伴う手数料 1,000千円				事業費	1,000	
					財源内訳	特定財源	1,000
						一般財源	0
2027年度 (計画額)	住宅用火災警報器の普及啓発 追録等の書籍、予防業務に要する消耗品費 春季及び秋季火災予防運動に要する経費 学校、事業所等の消防訓練及び防火講座に要する経費 【特財】 (手数料)危険物取扱許可手数料/危険物施設の設置及び変更に伴う手数料 1,000千円				事業費	1,000	
					財源内訳	特定財源	1,000
						一般財源	0
活動指標	住宅用火災警報器の個別訪問調査 件数			単位	件	事業費合計	3,698
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	3,696
①見込値	600	600	600	600		一般財源	2
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	32301	基本施策 番号	323	部局名	消防本部
				所属名	消防課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。
基本施策	救急体制の充実

事業名	救急活動事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	救急自動車及び救急資器材等を適切に管理、活用し、傷病者の症状に応じた応急手当と速やかな医療機関の選定により救命率の向上を図る。				
-------	---	--	--	--	--

事業概要	救急要請により、救急自動車及び救急資器材を活用し、傷病者の症状に応じた医療機関を速やかに選定し、応急手当を施しながら症状の悪化を防止し、医療機関へ搬送する。 救急活動上必要な救急車両の消耗品・燃料等を購入し、法定点検・修繕を行う。 救急車両積載資器材の点検・修繕、医療用酸素ポンプの充填・耐圧検査を行う。				
------	--	--	--	--	--

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	救急要請により、救急自動車及び救急資器材を活用し、傷病者の症状に応じた医療機関を速やかに選定し、応急手当を施しながら症状の悪化を防止し、医療機関へ搬送する。 救急車10台分の運用に関する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 酸素耐圧充填手数料 救急資器材等保守点検委託料 医薬材料費 B型肝炎等予防接種委託	事業費		28,863
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	28,863
2025年度 (当初予算額)	救急要請により、救急自動車及び救急資器材を活用し、傷病者の症状に応じた医療機関を速やかに選定し、応急手当を施しながら症状の悪化を防止し、医療機関へ搬送する。 救急車10台分の運用に関する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 酸素耐圧充填手数料 救急資器材等保守点検委託料 医薬材料費 B型肝炎等予防接種委託	事業費		26,907
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	26,907
2026年度 (計画額)	救急要請により、救急自動車及び救急資器材を活用し、傷病者の症状に応じた医療機関を速やかに選定し、応急手当を施しながら症状の悪化を防止し、医療機関へ搬送する。 救急車10台分の運用に関する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 酸素耐圧充填手数料 救急資器材等保守点検委託料 医薬材料費 B型肝炎等予防接種委託	事業費		26,907
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	26,907
2027年度 (計画額)	救急要請により、救急自動車及び救急資器材を活用し、傷病者の症状に応じた医療機関を速やかに選定し、応急手当を施しながら症状の悪化を防止し、医療機関へ搬送する。 救急車10台分の運用に関する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 酸素耐圧充填手数料 救急資器材等保守点検委託料 医薬材料費 B型肝炎等予防接種委託	事業費		26,907
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	26,907

活動指標	救急活動における総合訓練回数	単位	回	事業費合計	109,584
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	6	6	6	6	0
②実績値					
割合(②÷①)					109,584

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	32302	基本施策 番号	323	部局名	消防本部		
				所属名	消防課		
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち						
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。						
基本施策	救急体制の充実						
事業名	救急啓発事業						
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月		
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続			
事業分類	1 すずか推進事業						
事業の目的	応急手当の普及啓発を推進するとともに、予防救急や救急車の適正利用について広く広報し、救命率の向上を図る。						
事業概要	応急手当を実施できる市民が増加するように、応急手当の普及啓発を推進する。 予防救急や救急車の適正利用について広く広報する。						
年度	事業説明			(千円)			
2024年度 (最終予算額)	救急法講習会を開催し応急手当の普及啓発を行う。 予防救急や救急車の適正利用について広報する。 救急啓発に係る消耗品・資器材購入に要する経費 救急啓発に係るパンフレット・修了証等の印刷製本費			事業費		193	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	193	
2025年度 (当初予算額)	救急法講習会を開催し応急手当の普及啓発を行う。 予防救急や救急車の適正利用について広報する。 救急啓発に係る消耗品・資器材購入に要する経費 救急啓発に係るパンフレット・修了証等の印刷製本費			事業費		202	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	202	
2026年度 (計画額)	救急法講習会を開催し応急手当の普及啓発を行う。 予防救急や救急車の適正利用について広報する。 救急啓発に係る消耗品・資器材購入に要する経費 救急啓発に係るパンフレット・修了証等の印刷製本費			事業費		202	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	202	
2027年度 (計画額)	救急法講習会を開催し応急手当の普及啓発を行う。 予防救急や救急車の適正利用について広報する。 救急啓発に係る消耗品・資器材購入に要する経費 救急啓発に係るパンフレット・修了証等の印刷製本費			事業費		202	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	202	
活動指標	救急法講習会参加人数		単位	人	事業費合計	799	
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	0
①見込値	4000	4000	4000	4000		一般財源	799
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	32303	基本施策 番号	323	部局名	消防本部
				所属名	消防課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。				
基本施策	救急体制の充実				
事業名	救急救命士等養成事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	救急救命士を計画的に養成し、医療機関と連携して救急隊員の教育訓練を充実させ、救命率の向上を図る。				
事業概要	複雑多様化する救急事案に対応するため、救急救命士を養成する。 救急隊員を研修に参加させるとともに、医療機関に高度救急業務委託し、救急業務の高度化を図る。				

年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	救急スキルアップ訓練に伴う講師料 救急救命士養成・研修等に要する旅費 予防接種及び医療機関への委託に要する経費 研修・講習または救急救命士養成に係る負担金・受講料 救急救命士受験・申請手数料などに要する経費			事業費		6,321
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	6,321
2025年度 (当初予算額)	救急スキルアップ訓練に伴う講師料 救急救命士養成・研修等に要する旅費 予防接種及び医療機関への委託に要する経費 研修・講習または救急救命士養成に係る負担金・受講料 救急救命士受験・申請手数料などに要する経費			事業費		6,400
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	6,400
2026年度 (計画額)	救急スキルアップ訓練に伴う講師料 救急救命士養成・研修等に要する旅費 予防接種及び医療機関への委託に要する経費 研修・講習または救急救命士養成に係る負担金・受講料 救急救命士受験・申請手数料などに要する経費			事業費		6,400
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	6,400
2027年度 (計画額)	救急スキルアップ訓練に伴う講師料 救急救命士養成・研修等に要する旅費 予防接種及び医療機関への委託に要する経費 研修・講習または救急救命士養成に係る負担金・受講料 救急救命士受験・申請手数料などに要する経費			事業費		6,400
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	6,400

活動指標	救急救命士養成人数			単位	人	事業費合計	25,521
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	0
①見込値	2	2	2	2		一般財源	25,521
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	32304	基本施策 番号	323	部局名	消防本部
				所属名	消防課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。
基本施策	救急体制の充実

事業名	高規格救急車等整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	高規格救急車及び高度救命資器材の更新・整備を行い、救命率の向上を図る。				
事業概要	鈴鹿市消防本部車両等整備計画に基づき、各年度において車両等を新規購入又は更新する。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	災害対応特殊救急自動車 1台(救急10号車) 救急資器材一式 1台分 【特財】 (地方債)・防災対策事業債 31,600千円	事業費	42,282
		財源内訳 特定財源	31,600
		一般財源	10,682
2025年度 (当初予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0
		財源内訳 特定財源	0
		一般財源	0
2026年度 (計画額)	災害対応特殊救急自動車 1台(救急6号車) 救急資器材一式 1台分 【特財】 (地方債)・防災対策事業債 33,700千円	事業費	45,000
		財源内訳 特定財源	33,700
		一般財源	11,300
2027年度 (計画額)	災害対応特殊救急自動車 1台(救急7号車) 救急資器材一式 1台分 【特財】 (地方債)・防災対策事業債 33,700千円	事業費	45,000
		財源内訳 特定財源	33,700
		一般財源	11,300

活動指標	高規格救急車・資器材整備数	単位	台	事業費合計	132,282
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	1	0	1	1	財源内訳 特定財源 99,000
②実績値					一般財源 33,282
割合(②÷①)					

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	32401	基本施策 番号	324	部局名	消防本部
				所属名	消防署

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。
基本施策	地域防災力の充実

事業名	消防団活動事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	地域の防災力を向上させるため、地域防災の中核となる消防団の災害対応能力の向上を図る。				
事業概要	消防団施設の維持管理、消防団車両24台の運用に要する経費を支払う。 消防団員の活動や入団促進等について普及啓発する。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	消防団施設の維持管理に要する経費 消防団車両24台の運用に要する経費 消防団員の活動や入団促進等について普及啓発する。	事業費	14,885
		財源内訳	
		特定財源	457
		一般財源	14,428
2025年度 (当初予算額)	消防団施設の維持管理に要する経費 消防団車両24台の運用に要する経費 消防団員の活動や入団促進等について普及啓発する。	事業費	14,976
		財源内訳	
		特定財源	1,337
		一般財源	13,639
2026年度 (計画額)	消防団施設の維持管理に要する経費 消防団車両24台の運用に要する経費 消防団員の活動や入団促進等について普及啓発する。	事業費	14,976
		財源内訳	
		特定財源	1,337
		一般財源	13,639
2027年度 (計画額)	消防団施設の維持管理に要する経費 消防団車両24台の運用に要する経費 消防団員の活動や入団促進等について普及啓発する。	事業費	14,976
		財源内訳	
		特定財源	1,337
		一般財源	13,639

活動指標	消防団員の自主防災隊等への訓練指導回数	単位	回	事業費合計	59,813
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	70	70	70	70	財源内訳
②実績値					特定財源
割合(②÷①)					一般財源
					4,468
					55,345

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	32402	基本施策 番号	324	部局名	消防本部
				所属名	消防署

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。
基本施策	地域防災力の充実

事業名	防災資器材等整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	地域の防災力を向上させるため、消防団の災害活動に必要な資器材を整備する。				
事業概要		防災訓練、防災活動に必要な資器材等を整備する。			

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	災害対策に要する通信運搬費 災害活動に要する消耗品 (防災支援協力者に要する消耗品 40千円) (防災作業に要する経費 160千円)	事業費	621
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	621
2025年度 (当初予算額)	災害対策に要する通信運搬費 災害活動に要する消耗品 (防災支援協力者に要する消耗品 40千円) (防災作業に要する経費 160千円)	事業費	619
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	619
2026年度 (計画額)	災害対策に要する通信運搬費 災害活動に要する消耗品 (防災支援協力者に要する消耗品 40千円) (防災作業に要する経費 160千円)	事業費	619
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	619
2027年度 (計画額)	災害対策に要する通信運搬費 災害活動に要する消耗品 (防災支援協力者に要する消耗品 40千円) (防災作業に要する経費 160千円)	事業費	619
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	619

活動指標	消防団災害対策演習回数	単位	回	事業費合計	2,478
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	5	5	5	5	特定財源 0
②実績値					一般財源 2,478
割合(②÷①)					

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	33101	基本施策 番号	331	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。				
基本施策	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成				
事業名	交通安全運動事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	交通安全を推進することで、交通事故のない社会の実現を目指す。				
事業概要	交通事故のない社会の実現に向け、関係機関と連携して交通事故防止に取り組む。				

年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・鈴鹿市交通安全都市推進協議会補助金 ・鈴鹿市交通安全計画の検証 ・路面シール、看板等による啓発 ・運転経歴証明書の交付助成事業			事業費		6,442
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	6,442
2025年度 (当初予算額)	・鈴鹿市交通安全都市推進協議会補助金 ・鈴鹿市交通安全計画の検証・策定 ・路面シール、看板等による啓発 ・運転経歴証明書の交付助成事業			事業費		6,594
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	6,594
2026年度 (計画額)	・鈴鹿市交通安全都市推進協議会補助金 ・鈴鹿市交通安全計画の検証 ・路面シール、看板等による啓発 ・運転経歴証明書の交付助成事業			事業費		6,442
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	6,442
2027年度 (計画額)	・鈴鹿市交通安全都市推進協議会補助金 ・鈴鹿市交通安全計画の検証 ・路面シール、看板等による啓発 ・運転経歴証明書の交付助成事業			事業費		6,442
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	6,442

活動指標	高齢者の交通安全教室開催回数		単位	回	事業費合計	25,920	
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	0
①見込値	30	30	30	30		一般財源	25,920
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	33102	基本施策 番号	331	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。				
基本施策	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成				
事業名	放置自転車対策事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	放置自転車対策により、良好な都市環境を形成する。				
事業概要	良好な都市環境の形成を図るため、市管理の自転車等駐車場及び自転車等放置禁止区域における放置自転車等の撤去、保管及び管理を行う。				

年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・放置自転車対策事業委託(巡回、指導、整理) ・放置自転車撤去、移送、保管、返還業務委託 【特財】(諸収入)自転車売却代金 12千円、保管料 9千円			事業費		9,229
				財源内訳	特定財源	21
					一般財源	9,208
2025年度 (当初予算額)	・放置自転車対策事業委託(巡回、指導、整理) ・放置自転車撤去、移送、保管、返還業務委託 【特財】(諸収入)自転車売却代金 14千円、保管料 18千円			事業費		9,190
				財源内訳	特定財源	32
					一般財源	9,158
2026年度 (計画額)	・放置自転車対策事業委託(巡回、指導、整理) ・放置自転車撤去、移送、保管、返還業務委託 【特財】(諸収入)自転車売却代金 14千円、保管料 18千円			事業費		9,190
				財源内訳	特定財源	32
					一般財源	9,158
2027年度 (計画額)	・放置自転車対策事業委託(巡回、指導、整理) ・放置自転車撤去、移送、保管、返還業務委託 【特財】(諸収入)自転車売却代金 14千円、保管料 18千円			事業費		9,190
				財源内訳	特定財源	32
					一般財源	9,158

活動指標	放置自転車の撤去台数			単位	台	事業費合計	36,799
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	117
①見込値	250	250	250	250		一般財源	36,682
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	33103	基本施策 番号	331	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。
基本施策	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成

事業名	交通安全施設整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	道路交通環境の整備などにより、安全な交通社会を目指す。				
事業概要	子どもや高齢者等が安心して外出できる交通社会の実現のため、道路交通環境の整備や交通事故対策の充実に取り組むとともに、路面標示等の維持管理を行う。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	防護柵、道路反射鏡、区画線、道路照明灯、視線誘導標等の新設・取替・復旧工事の実施	事業費	50,000
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	50,000
2025年度 (当初予算額)	防護柵、道路反射鏡、区画線、道路照明灯、視線誘導標等の新設・取替・復旧工事の実施 【特財】(繰入金)すずか応援基金繰入金 8,090千円	事業費	48,000
		財源内訳	
		特定財源	8,090
		一般財源	39,910
2026年度 (計画額)	防護柵、道路反射鏡、区画線、道路照明灯、視線誘導標等の新設・取替・復旧工事の実施	事業費	48,000
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	48,000
2027年度 (計画額)	防護柵、道路反射鏡、区画線、道路照明灯、視線誘導標等の新設・取替・復旧工事の実施	事業費	48,000
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	48,000

活動指標	交通安全施設要望に対する処理率	単位	%	事業費合計	194,000
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	50	50	50	50	財源内訳
②実績値					特定財源
割合(②÷①)					一般財源
					185,910

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	33104	基本施策 番号	331	部局名	危機管理部		
				所属名	交通防犯課		
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち						
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。						
基本施策	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成						
事業名	歩道整備事業						
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月		
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続			
事業分類	2 インフラ施設等整備事業						
事業の目的	通学路をはじめとする歩道の安全を図る。						
事業概要	十分な歩道幅員が確保できない狭あい道路における通行の安全を確保するため、通学路などを中心に安全・安心な歩行者空間を整備する。						
年度	事業説明			(千円)			
2024年度 (最終予算額)	・グリーン帯、区画線等の整備、修繕 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 3,190千円			事業費		10,260	
				財源内訳	特定財源	3,190	
					一般財源	7,070	
2025年度 (当初予算額)	・グリーン帯、区画線等の整備、修繕 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 2,915千円			事業費		10,300	
				財源内訳	特定財源	2,915	
					一般財源	7,385	
2026年度 (計画額)	・グリーン帯、区画線等の整備、修繕 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 2,915千円			事業費		10,300	
				財源内訳	特定財源	2,915	
					一般財源	7,385	
2027年度 (計画額)	・グリーン帯、区画線等の整備、修繕 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 2,915千円			事業費		10,300	
				財源内訳	特定財源	2,915	
					一般財源	7,385	
活動指標	グリーン帯単年整備延長		単位	m		事業費合計	41,160
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	11,935
①見込値	3700	3700	3700	3700		一般財源	29,225
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	33201	基本施策 番号	332	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。				
基本施策	防犯設備の整備と防犯意識の醸成				
事業名	防犯事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	防犯活動を推進することで、犯罪のない社会の実現を目指す。				
事業概要	安全・安心なまちの実現に向け、関係機関と連携して防犯啓発活動を推進する。				

年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・(公社)三重県防犯協会連合会に対する負担金 ・鈴鹿地区防犯協会への補助金 ・防犯啓発活動の推進 ・街頭緊急通報装置(加佐登駅)の維持管理 ・特殊詐欺被害防止機器の設置費補助 〔特財〕(繰入金)すずか応援基金繰入金 175千円			事業費		3,044
				財源内訳	特定財源	175
					一般財源	2,869
2025年度 (当初予算額)	・(公社)三重県防犯協会連合会に対する負担金 ・鈴鹿地区防犯協会への補助金 ・防犯啓発活動の推進 ・街頭緊急通報装置(加佐登駅)の維持管理			事業費		2,811
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	2,811
2026年度 (計画額)	・(公社)三重県防犯協会連合会に対する負担金 ・鈴鹿地区防犯協会への補助金 ・防犯啓発活動の推進 ・街頭緊急通報装置(加佐登駅)の維持管理			事業費		2,811
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	2,811
2027年度 (計画額)	・(公社)三重県防犯協会連合会に対する負担金 ・鈴鹿地区防犯協会への補助金 ・防犯啓発活動の推進 ・街頭緊急通報装置(加佐登駅)の維持管理			事業費		2,811
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	2,811

活動指標	行政、警察、市民等が連携して行った啓発活動回数			単位	回	事業費合計	11,477
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	175
①見込値	12	12	12	12		一般財源	11,302
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号		33202		基本施策 番号		332		部局名		危機管理部	
								所属名		交通防犯課	
ビジョン		生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち									
みんなの目標		交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。									
基本施策		防犯設備の整備と防犯意識の醸成									
事業名		暴力追放事業									
事業計画期間		事業開始		2024年4月		～		事業終了		2028年3月	
会計区分		一般会計				新規・継続区分		継続			
事業分類		1 すずか推進事業									
事業の目的		暴力の無い明るい街づくりを行う。									
事業概要				安心して暮らせるまちの実現に向けて、暴力行為等に対する排除意識の高揚を図り、暴力追放運動の推進に取り組む。							

年度	事業説明				(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・暴力追放鈴鹿市民会議の運営 ・広報すずか等を利用した広報啓発 ・警察と連携した地域巡回活動 ・暴力追放無料相談電話の設置				事業費		154
					財源内訳	特定財源	0
						一般財源	154
2025年度 (当初予算額)	・暴力追放鈴鹿市民会議の運営 ・広報すずか等を利用した広報啓発 ・警察と連携した地域巡回活動 ・暴力追放無料相談電話の設置 【特財】(繰入金)鈴鹿応援基金繰入金 19千円				事業費		158
					財源内訳	特定財源	19
						一般財源	139
2026年度 (計画額)	・暴力追放鈴鹿市民会議の運営 ・広報すずか等を利用した広報啓発 ・警察と連携した地域巡回活動 ・暴力追放無料相談電話の設置				事業費		158
					財源内訳	特定財源	0
						一般財源	158
2027年度 (計画額)	・暴力追放鈴鹿市民会議の運営 ・広報すずか等を利用した広報啓発 ・警察と連携した地域巡回活動 ・暴力追放無料相談電話の設置				事業費		158
					財源内訳	特定財源	0
						一般財源	158

活動指標		広報啓発活動回数			単位	回	事業費合計		628
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度			財源内訳	特定財源	19
①見込値	3	3	3	3				一般財源	609
②実績値									
割合(②÷①)									

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	33203	基本施策 番号	332	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。
基本施策	防犯設備の整備と防犯意識の醸成

事業名	犯罪被害者等支援事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	犯罪被害者等が早期に平穏な生活を取り戻すことを目指す。				
事業概要	犯罪に巻き込まれた被害者やその家族及び遺族(犯罪被害者等)が、早期に平穏な生活を取り戻すための支援施策を推進する。				

年度	事業説明				(千円)						
2024年度 (最終予算額)	・犯罪被害者等に対する支援金の給付 ・(公社)みえ犯罪被害者総合支援センターに対する負担金 ・啓発物品等の配布による啓発 ・啓発を目的とした講演会等の講師謝礼				事業費		965				
					財源内訳	特定財源	0				
						一般財源	965				
2025年度 (当初予算額)	・犯罪被害者等に対する支援金の給付 ・(公社)みえ犯罪被害者総合支援センターに対する負担金 ・啓発物品等の配布による啓発 ・啓発を目的とした講演会等の講師謝礼				事業費		965				
					財源内訳	特定財源	0				
						一般財源	965				
2026年度 (計画額)	・犯罪被害者等に対する支援金の給付 ・(公社)みえ犯罪被害者総合支援センターに対する負担金 ・啓発物品等の配布による啓発 ・啓発を目的とした講演会等の講師謝礼				事業費		965				
					財源内訳	特定財源	0				
						一般財源	965				
2027年度 (計画額)	・犯罪被害者等に対する支援金の給付 ・(公社)みえ犯罪被害者総合支援センターに対する負担金 ・啓発物品等の配布による啓発 ・啓発を目的とした講演会等の講師謝礼				事業費		965				
					財源内訳	特定財源	0				
						一般財源	965				
活動指標					広報啓発活動回数		単位	回	事業費合計		3,860
年 度	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		財源内訳	特定財源	0
①見込値	3		3		3		3			一般財源	3,860
②実績値											
割合(②÷①)											

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	33204	基本施策 番号	332	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。				
基本施策	防犯設備の整備と防犯意識の醸成				
事業名	防犯灯設置費補助事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	自治会が電源の無い場所へ防犯灯を設置することにより、地域の安全が確保されることを目指す。				
事業概要		地域における交通事故や犯罪を抑止し、安全・安心なまちを実現するため、自治会が設置する防犯灯のLED化促進に取り組む。			

年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・LED防犯灯リース料 ・電源工事費補助			事業費		5,883
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	5,883
2025年度 (当初予算額)	・LED防犯灯リース料 ・電源工事費補助			事業費		5,833
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	5,833
2026年度 (計画額)	・LED防犯灯リース料 ・電源工事費補助			事業費		5,833
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	5,833
2027年度 (計画額)	・LED防犯灯リース料 ・電源工事費補助			事業費		5,833
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	5,833

活動指標	電源工事補助件数			単位	灯	事業費合計	23,382
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	0
①見込値	5	3	3	3		一般財源	23,382
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	33205	基本施策 番号	332	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。				
基本施策	防犯設備の整備と防犯意識の醸成				
事業名	防犯カメラ設置事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	防犯カメラを設置し、地域の安全が確保されることを目指す。				
事業概要	交通防犯課が管理する防犯カメラの維持管理を行う。 声掛け事案等があった公園に防犯カメラを設置する。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・防犯カメラの維持管理・更新 ・防犯カメラの新規設置 ・団体が設置する防犯カメラの設置費補助金 【特財】(繰入金)すずか応援基金繰入金 2,910千円 (諸収入)公衆無線WiFiスポット電気代負担分 12千円	事業費	5,251	
		財源内訳	特定財源	2,922
			一般財源	2,329
2025年度 (当初予算額)	・防犯カメラの維持管理・更新 ・防犯カメラの新規設置 【特財】(諸収入)公衆無線WiFiスポット電気代負担分 12千円	事業費	908	
		財源内訳	特定財源	12
			一般財源	896
2026年度 (計画額)	・防犯カメラの維持管理・更新 【特財】(諸収入)公衆無線WiFiスポット電気代負担分 12千円	事業費	908	
		財源内訳	特定財源	12
			一般財源	896
2027年度 (計画額)	・防犯カメラの維持管理・更新 【特財】(諸収入)公衆無線WiFiスポット電気代負担分 12千円	事業費	908	
		財源内訳	特定財源	12
			一般財源	896

活動指標	防犯カメラ設置台数	単位	台	事業費合計	7,975		
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	2,958
①見込値	59	61	61	61		一般財源	5,017
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34101	基本施策 番号	341	部局名	土木部		
				所属名	道路整備課		
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち						
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。						
基本施策	幹線道路(市道)の整備推進						
事業名	地方道路整備事業(道路)						
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月		
会計区分	一般会計			新規・継続区分	継続		
事業分類	2 インフラ施設等整備事業						
事業の目的	幹線道路の整備により慢性的な渋滞の解消を図り、地域内外への移動の円滑化を実現するとともに歩行者等の安全や災害時の輸送機能を確保する。						
事業概要	次の路線の道路整備を行う。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線外1路線 ・平野三日市線外1路線 ・三日市地子町線外1路線 ・玉垣若松線 ・長太新町四丁目279号線 ・平野74号線外2路線						
年度	事業説明				(千円)		
2024年度 (最終予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線外1路線 ・平野三日市線外1路線 ・三日市地子町線外1路線 ・玉垣若松線 ・長太新町四丁目279号線 委託費 9,000千円 工事費 104,600千円 用地費 54,900千円 補償費 10,600千円 合 計 179,100千円 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金 79,800千円 (地方債) 道路新設改良事業債 71,800千円				事業費	179,100	
					財源内訳	特定財源	151,600
						一般財源	27,500
2025年度 (当初予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線外1路線 ・平野三日市線外1路線 ・三日市地子町線外1路線 ・玉垣若松線 ・長太新町四丁目279号線 ・平野74号線外2路線 委託費 108,000千円 工事費 45,500千円 用地費 57,700千円 補償費 58,200千円 合 計 269,400千円 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金 133,550千円 (地方債) 道路新設改良事業債 120,100千円				事業費	269,400	
					財源内訳	特定財源	253,650
						一般財源	15,750
2026年度 (計画額)	次の路線の道路整備を行う。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線外1路線 ・平野三日市線外1路線 ・三日市地子町線外1路線 ・長太新町四丁目279号線 ・平野74号線外2路線 委託費 25,000千円 工事費 173,500千円 用地費 448,000千円 補償費 45,000千円 合 計 691,500千円 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金 345,750千円 (地方債) 道路新設改良事業債 311,100千円				事業費	691,500	
					財源内訳	特定財源	656,850
						一般財源	34,650
2027年度 (計画額)	次の路線の道路整備を行う。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線外1路線 ・平野三日市線外1路線 ・三日市地子町線外1路線 ・長太新町四丁目279号線 ・平野74号線外2路線 工事費 388,200千円 用地費 1,000千円 補償費 133,500千円 合 計 522,700千円 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金 261,350千円 (地方債) 道路新設改良事業債 235,200千円				事業費	522,700	
					財源内訳	特定財源	496,550
						一般財源	26,150
活動指標	換算延長	単位	メートル	事業費合計	1,662,700		
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳		
①見込値	293	400	1123	715		特定財源	1,558,650
②実績値						一般財源	104,050
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34102	基本施策 番号	341	部局名	土木部		
				所属名	道路整備課		
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち						
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。						
基本施策	幹線道路(市道)の整備推進						
事業名	地方道路整備事業(街路)						
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月		
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続			
事業分類	2 インフラ施設等整備事業						
事業の目的	都市計画道路汲川原橋徳田線の整備により、慢性的な渋滞の解消を図り、地域内外への移動の円滑化を実現するとともに歩行者等の安全や災害時の輸送機能を確保する。						
事業概要	次の路線の道路整備を行う。(4車線化・歩道整備) ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期						
年度	事業説明			(千円)			
2024年度 (最終予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期 委託費 8,200千円 工事費 42,350千円 用地費 127,223千円 補償費 830,528千円 合 計 1,008,301千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 534,890千円 (地方債)街路事業債 393,900千円			事業費		1,008,301	
				財源内訳	特定財源	928,790	
					一般財源	79,511	
2025年度 (当初予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期 委託費 10,700千円 工事費 72,000千円 用地費 33,700千円 補償費 71,300千円 合 計 187,700千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 96,800千円 (地方債)街路事業債 71,300千円			事業費		187,700	
				財源内訳	特定財源	168,100	
					一般財源	19,600	
2026年度 (計画額)	次の路線の道路整備を行う。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期 委託費 5,000千円 工事費 277,000千円 用地費 111,000千円 合 計 393,000千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 210,100千円 (地方債)街路事業債 154,700千円			事業費		393,000	
				財源内訳	特定財源	364,800	
					一般財源	28,200	
2027年度 (計画額)	次の路線の道路整備を行う。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期 委託費 5,000千円 工事費 276,000千円 用地費 210,000千円 合 計 491,000千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 261,250千円 (地方債)街路事業債 192,300千円			事業費		491,000	
				財源内訳	特定財源	453,550	
					一般財源	37,450	
活動指標	換算延長		単位	メートル	事業費合計	2,080,001	
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	1,915,240
①見込値	243	46	97	122		一般財源	164,761
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34103	基本施策 番号	341	部局名	土木部
				所属名	道路整備課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	幹線道路(市道)の整備推進				
事業名	県営事業負担金				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2027年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	三重県が施行する街路整備事業へ市が一定の割合の事業費を負担することにより事業の進捗を図る。				
事業概要	都市計画道路野町国府線街路整備事業費の6分の1を負担				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	都市計画道路野町国府線整備事業費の6分の1を負担 負担金 36,834千円 【特財】(地方債)街路事業債／県営事業負担金／野町国府線 33,100千円	事業費		36,834
		財源内訳	特定財源	33,100
			一般財源	3,734
2025年度 (当初予算額)	都市計画道路野町国府線整備事業費の6分の1を負担 負担金 61,667千円 【特財】(地方債)街路事業債／県営事業負担金／野町国府線 55,400千円	事業費		61,667
		財源内訳	特定財源	55,400
			一般財源	6,267
2026年度 (計画額)	都市計画道路野町国府線整備事業費の6分の1を負担 負担金 35,000千円 【特財】(地方債)街路事業債／県営事業負担金／野町国府線31,500千円	事業費		35,000
		財源内訳	特定財源	31,500
			一般財源	3,500
2027年度 (計画額)	当該年度事業実施なし	事業費		0
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	0

活動指標	県事業工事箇所数	単位	箇所	事業費合計	133,501		
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳		
①見込値	1	1	1	0		特定財源	120,000
②実績値						一般財源	13,501
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34104	基本施策 番号	341	部局名	土木部		
				所属名	土木用地課		
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち						
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。						
基本施策	幹線道路(市道)の整備推進						
事業名	幹線道路用地業務						
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月		
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続			
事業分類	2 インフラ施設等整備事業						
事業の目的	幹線道路の整備により慢性的な渋滞の解消を図り、地域内外への移動の円滑化を実現するとともに、歩行者等の安全や災害時の輸送機能を確保する。						
事業概要	幹線道路の用地取得を行うための事務。						
年度	事業説明			(千円)			
2024年度 (最終予算額)	令和6年度に取得予定の幹線道路用地の不動産鑑定、登記、測量、買収地の管理等に関する事務。 ・玉垣若松線 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・平野三日市線 ほか 旅費 293千円 需用費 375千円 役務費 6,894千円 委託費 2,845千円 使用料 96千円 負担金 96千円 補償金 4千円			事業費		10,603	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	10,603	
2025年度 (当初予算額)	令和7年度に取得予定の幹線道路用地の不動産鑑定、登記、測量、補償調査等に関する事務。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・平野三日市線 ほか			事業費		8,216	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	8,216	
2026年度 (計画額)	令和8年度に取得予定の幹線道路用地の不動産鑑定、登記、測量、補償調査等に関する事務。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・平野三日市線 ・三日市地子町線ほか1路線 ほか			事業費		10,603	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	10,603	
2027年度 (計画額)	令和9年度に取得予定の幹線道路用地の不動産鑑定、登記、測量、補償調査等に関する事務。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・三日市地子町線ほか1路線 ほか			事業費		10,603	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	10,603	
活動指標	用地取得契約者数		単位	人	事業費合計	40,025	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	0
①見込値	5	22	25	42		一般財源	40,025
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34105	基本施策 番号	341	部局名	土木部
				所属名	土木用地課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	幹線道路(市道)の整備推進

事業名	地方道路整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	都市計画道路汲川原橋徳田線の整備により慢性的な渋滞の解消を図り、地域内外への移動の円滑化を実現するとともに、歩行者等の安全や災害時の輸送機能を確保する。				
事業概要	多くの工場が立地する国府工業団地の通勤車両や大型物流車両の交通混雑を解消するため、また、安全な通学路を確保するため、4車線化と歩道整備を行う。 事業箇所 平野町地内から国府町地内 L=1,280m W=25.0m				

年度	事業説明			(千円)	
2024年度 (最終予算額)	令和6年度に取得予定の道路用地の不動産鑑定、登記、測量に関する事務。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期 需用費 28千円 役務費 4,324千円 委託費 627千円 補償金 9千円			事業費	4,988
				財源内訳	特定財源 0
				一般財源	4,988
2025年度 (当初予算額)	令和7年度に取得予定の道路用地の不動産鑑定、登記、測量に関する事務。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期			事業費	3,602
				財源内訳	特定財源 0
				一般財源	3,602
2026年度 (計画額)	令和8年度に取得予定の道路用地の不動産鑑定、登記、測量に関する事務。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期			事業費	4,988
				財源内訳	特定財源 0
				一般財源	4,988
2027年度 (計画額)	令和9年度に取得予定の道路用地の不動産鑑定、登記、測量に関する事務。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期			事業費	4,988
				財源内訳	特定財源 0
				一般財源	4,988
活動指標	用地取得契約者数		単位	人	事業費合計 18,566
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳 特定財源 0 一般財源 18,566
①見込値	1	2	2	2	
②実績値					
割合(②÷①)					

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34201	基本施策 番号	342	部局名	土木部
				所属名	土木総務課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	国・県による広域的な幹線道路の整備促進				
事業名	幹線道路計画推進事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	幹線道路事業の建設促進を図る。				
事業概要	・幹線道路事業の建設促進を図ることを目的とし設立された各同盟会等の負担金 ・国県等への幹線道路事業の要望及び調整等、事業促進を図るための活動(旅費等)経費 及びシンポジウムを開催する。 ・新名神高速道路鈴鹿PAスマートICの利活用に向けた協議、調整、PRを行う。				

年度	事業説明				(千円)	
2024年度 (最終予算額)	幹線道路等の整備促進を目的とした要望活動等を行うため、同盟会等に支出する負担金 ・(一社)三重県社会基盤整備協会ほか 2,186千円 ・鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会 200千円 ・鈴鹿亀山道路建設促進期成同盟会 550千円 ・その他同盟会 456千円 要望活動等のための旅費などの経費 1,080千円				事業費 4,472	
					財源内訳	特定財源 0
						一般財源 4,472
2025年度 (当初予算額)	幹線道路等の整備促進を目的とした要望活動等を行うため、同盟会等に支出する負担金 ・(一社)三重県社会基盤整備協会ほか 2,359千円 ・鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会 200千円 ・鈴鹿亀山道路建設促進期成同盟会 550千円 ・その他同盟会 446千円 要望活動等のための旅費などの経費 1,068千円 スマートインター利活用促進に向けた検討業務費用 600千円				事業費 5,223	
					財源内訳	特定財源 0
						一般財源 5,223
2026年度 (計画額)	幹線道路等の整備促進を目的とした要望活動等を行うため、同盟会等に支出する負担金 ・(一社)三重県社会基盤整備協会ほか 2,730千円 ・鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会 200千円 ・鈴鹿亀山道路建設促進期成同盟会 550千円 ・その他同盟会 446千円 要望活動等のための旅費などの経費 1,080千円				事業費 5,006	
					財源内訳	特定財源 0
						一般財源 5,006
2027年度 (計画額)	幹線道路等の整備促進を目的とした要望活動等を行うため、同盟会等に支出する負担金 ・(一社)三重県社会基盤整備協会ほか 2,730千円 ・鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会 200千円 ・鈴鹿亀山道路建設促進期成同盟会 550千円 ・その他同盟会 446千円 要望活動等のための旅費などの経費 1,080千円				事業費 5,006	
					財源内訳	特定財源 0
						一般財源 5,006

活動指標	各同盟会による関係機関に関する 要望回数			単位	回	事業費合計	19,707
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		財源内訳	
①見込値	20	20	20	20			特定財源 0
②実績値							一般財源 19,707
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34202	基本施策 番号	342	部局名	土木部		
				所属名	土木総務課		
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち						
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。						
基本施策	国・県による広域的な幹線道路の整備促進						
事業名	国県道路整備関連事業						
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月		
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続			
事業分類	2 インフラ施設等整備事業						
事業の目的	国や県などが行う幹線道路の整備に伴う、関連市道の整備を図る。						
事業概要		国道や県道の整備に伴い必要となる市道の整備等を行う。					
年度	事業説明			(千円)			
2024年度 (最終予算額)	中勢バイパス建設に伴って必要となる市道改良事業			事業費		6,650	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	6,650	
2025年度 (当初予算額)	中勢バイパス建設に伴って必要となる市道改良事業 事業箇所 北玉垣町防護柵整備工事			事業費		4,600	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	4,600	
2026年度 (計画額)	主要幹線道路整備に伴う市道改良事業			事業費		4,500	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	4,500	
2027年度 (計画額)	主要幹線道路整備に伴う市道改良事業			事業費		4,500	
				財源内訳	特定財源	0	
					一般財源	4,500	
活動指標	整備延長			単位	m	事業費合計	20,250
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	0
①見込値	211	231	150	150		一般財源	20,250
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34203	基本施策 番号	342	部局名	土木部
				所属名	土木総務課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	国・県による広域的な幹線道路の整備促進				
事業名	地籍調査事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	登記所(法務局)にある土地に関する記録は、明治時代に作成され、土地の境界や測量が不明確や不正確なもの、さらに土地異動(分合筆、相続等)の未登記も多くあり、土地の有効活用や保全のために土地の実態を正確に把握するために地籍調査を実施する。				
事業概要	国土調査法に基づいて地籍調査を実施する。一筆ごとの土地について、所有者、地番、地目及び筆界を調査し、地積の測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成して成果の閲覧を行う。県の認証、国の承認を得た後、その成果を法務局へ送致し登記情報の整理を行う。				

年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	事前調査、現況調査、成果の閲覧の業務委託 磯山Ⅱ-②調査区(磯山一丁目・磯山二丁目) 約0.04㎦ 山辺・河田調査区(山辺町・河田町) 約0.06㎦ 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金 5,460千円			事業費		9,906
				財源内訳	特定財源	3,768
					一般財源	6,138
2025年度 (当初予算額)	事前調査、現況調査、成果の閲覧の業務委託 磯山Ⅱ-②調査区(磯山一丁目・磯山二丁目) 約0.04㎦ 磯山Ⅱ-③調査区(磯山一丁目) 約0.08㎦ 山辺・河田Ⅰ調査区(山辺町・河田町) 約0.06㎦ 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金 8,325千円 社会資本整備円滑化地籍整備事業費負担金 2,250千円			事業費		18,384
				財源内訳	特定財源	10,575
					一般財源	7,809
2026年度 (計画額)	事前調査、現況調査、成果の閲覧の業務委託 磯山Ⅱ-③調査区(磯山一丁目) 約0.08㎦ 磯山Ⅳ調査区(東磯山二丁目～東磯山四丁目) 約0.15㎦ 山辺・河田Ⅱ調査区(山辺町・河田町) 約0.16㎦ 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金 6,000千円 社会資本整備円滑化地籍整備事業費負担金 11,550千円			事業費		31,200
				財源内訳	特定財源	17,550
					一般財源	13,650
2027年度 (計画額)	事前調査、現況調査、成果の閲覧の業務委託 磯山Ⅲ調査区(磯山一丁目) 約0.18㎦ 磯山Ⅴ調査区(東磯山二丁目・東磯山三丁目) 約0.21㎦ 山辺・河田Ⅱ調査区(山辺町・河田町) 約0.16㎦ 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金 12,000千円 社会資本整備円滑化地籍整備事業費負担金 3,750千円			事業費		28,500
				財源内訳	特定財源	15,750
					一般財源	12,750

活動指標	法務局へ成果を送致した件数			単位	件	事業費合計	87,990	
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		財源内訳		
①見込値	1	1	2	1			特定財源	47,643
②実績値							一般財源	40,347
割合(②÷①)								

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34301	基本施策 番号	343	部局名	土木部
				所属名	道路整備課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	生活道路の整備推進				
事業名	道路新設改良事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計			新規・継続区分	継続
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	狭あいな道路の拡幅や道路側溝の改良により通行者の安全及び緊急時の避難経路を確保する。				
事業概要		自治会等からの要望により生活道路の整備を行う。			

年度	事業説明				(千円)		
2024年度 (最終予算額)	生活道路の整備を行う。 委託費 25,268千円 工事費 231,200千円 用地費 37千円 補償費 3,800千円 事務費 3,993千円 合 計 264,298千円 事業予定箇所数:土師120号線外23箇所 【特財】(地方債)緊急自然災害防止対策事業債 120,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 113,700千円 (分担金)道路新設改良事業費分担金 1,200千円 (諸収入)道路新設改良事業受託収入 1,000千円				事業費		264,298
					財源内訳	特定財源	235,900
						一般財源	28,398
						2025年度 (当初予算額)	生活道路の整備を行う。 委託費 9,000千円 工事費 231,700千円 用地費 37千円 補償費 2,000千円 事務費 4,191千円 合 計 246,928千円 事業予定箇所数:高塚107号線外21箇所 【特財】(地方債)緊急自然災害防止対策事業債 120,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 99,100千円 (分担金)道路新設改良事業費分担金 1,200千円 (諸収入)道路新設改良事業受託収入 1,500千円
財源内訳	特定財源	221,800					
	一般財源	25,128					
	2026年度 (計画額)	生活道路の整備を行う。 委託費 9,000千円 工事費 231,700千円 用地費 37千円 補償費 3,800千円 事務費 3,963千円 合 計 248,500千円 事業予定箇所数:若松北二丁目42号線外23箇所 【特財】(地方債)地方道路等整備事業債 207,100千円 (分担金)道路新設改良事業費分担金 100千円 (諸収入)道路新設改良事業受託収入 1,500千円					
財源内訳						特定財源	208,700
						一般財源	39,800
						2027年度 (計画額)	生活道路の整備を行う。 委託費 9,000千円 工事費 231,200千円 用地費 37千円 補償費 3,800千円 事務費 3,963千円 合 計 248,000千円 事業予定箇所数:上田111号線外23箇所 【特財】(地方債)地方道路等整備事業債 207,100千円 (分担金)道路新設改良事業費分担金 100千円 (諸収入)道路新設改良事業受託収入 1,000千円
財源内訳	特定財源	208,200					
	一般財源	39,800					

活動指標	整備箇所数			単位	箇所	事業費合計	1,007,726
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	874,600
①見込値	24	22	24	24		一般財源	133,126
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34302	基本施策 番号	343	部局名	土木部
				所属名	道路整備課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	生活道路の整備推進

事業名	舗装事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	生活道路の舗装整備により通行者の安全及び緊急時の避難経路を確保する。				
事業概要	自治会等からの要望により生活道路の舗装整備を行う。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	生活道路の舗装整備を行う。 工事費 9,500千円 事業予定箇所数:土師120号線外1箇所 【特財】(地方債)地方道路等整備事業債 8,500千円	事業費	9,500
		財源内訳	
		特定財源	8,500
		一般財源	1,000
2025年度 (当初予算額)	生活道路の舗装整備を行う。 工事費 9,500千円 事業予定箇所数:長澤238号線外1箇所 【特財】(地方債)地方道路等整備事業債 8,500千円	事業費	9,500
		財源内訳	
		特定財源	8,500
		一般財源	1,000
2026年度 (計画額)	生活道路の舗装整備を行う。 工事費 9,500千円 事業予定箇所数:若松北二丁目42号線外1箇所 【特財】(地方債)地方道路等整備事業債 8,500千円	事業費	9,500
		財源内訳	
		特定財源	8,500
		一般財源	1,000
2027年度 (計画額)	生活道路の舗装整備を行う。 工事費 9,500千円 事業予定箇所数:上田111号線外1箇所 【特財】(地方債)地方道路等整備事業債 8,500千円	事業費	9,500
		財源内訳	
		特定財源	8,500
		一般財源	1,000

活動指標	整備箇所数	単位	箇所	事業費合計	38,000
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	2	2	2	2	財源内訳
②実績値					特定財源
割合(②÷①)					一般財源
					34,000
					4,000

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34303	基本施策 番号	343	部局名	土木部
				所属名	道路整備課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	生活道路の整備推進				
事業名	橋りょう整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2026年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	橋りょうの整備により通行者の安全及び緊急時の避難経路を確保する。				
事業概要	橋りょうの整備事業を行う。 ・加佐登一丁目188号線庄野29号橋				

年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	次の橋りょうの整備を行う。 ・加佐登一丁目188号線庄野29号橋 委託費 11,240千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金／橋りょう整備事業 4,070千円 (地方債) 橋りょう新設改良事業債／橋りょう整備事業 3,000千円			事業費		11,240
				財源内訳	特定財源	7,070
					一般財源	4,170
2025年度 (当初予算額)	次の橋りょうの整備を行う。 ・加佐登一丁目188号線庄野29号橋 委託費 12,000千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金／橋りょう整備事業 6,270千円 (地方債) 橋りょう新設改良事業債／橋りょう整備事業 4,600千円			事業費		12,000
				財源内訳	特定財源	10,870
					一般財源	1,130
2026年度 (計画額)	当該年度事業実施なし			事業費		0
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	0
2027年度 (計画額)	当該年度事業実施なし			事業費		0
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	0

活動指標	整備箇所数			単位	箇所	事業費合計	23,240
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	17,940
①見込値	1	1	0	0		一般財源	5,300
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34304	基本施策 番号	343	部局名	土木部
				所属名	土木用地課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	生活道路の整備推進

事業名	道路新設改良事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	地元自治会からの要望事業(生活道路の改良及び整備)を実施及び旧土木課や旧道路建設課が整備した市道の未登記処理を行う。				
事業概要	生活道路整備の用地取得に関連する事業費 事業箇所 石薬師町地内 石薬師32号線外1線 L=200m 他				

年度	事業説明				(千円)		
2024年度 (最終予算額)	生活道路整備の用地取得に関する事業費 ・生活道路用地業務費 旅費 19千円 需用費 286千円 役務費 15千円 委託料 1,710千円 使用料 10千円 用地費 950千円 補償費 2,070千円 ・未登記処理業務費 委託費 472千円 補償費 3千円				事業費		5,535
					財源内訳	特定財源	0
						一般財源	5,535
2025年度 (当初予算額)	令和7年度生活道路整備の用地取得に関する事業費 ・生活道路用地業務費 ・未登記処理業務費				事業費		5,566
					財源内訳	特定財源	0
						一般財源	5,566
2026年度 (計画額)	令和8年度生活道路整備の用地取得に関する事業費 ・生活道路用地業務費 ・未登記処理業務費				事業費		5,566
					財源内訳	特定財源	0
						一般財源	5,566
2027年度 (計画額)	令和9年度生活道路整備の用地取得に関する事業費 ・生活道路用地業務費 ・未登記処理業務費				事業費		5,566
					財源内訳	特定財源	0
						一般財源	5,566
活動指標					事業費合計		22,233
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	0
①見込値	10	10	10	10		一般財源	22,233
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34305	基本施策 番号	343	部局名	土木部
				所属名	道路保全課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	生活道路の整備推進

事業名	歩道整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	安全対策が必要な道路について、歩道整備・交差点改良等を推進し、安全・安心のまちを目指す。				
事業概要	「鈴鹿市通学路交通安全プログラム」により、安全対策が必要な道路について、歩道整備を実施する。 又、地域の生活道路において、緊急性・安全性などにより優先すべき道路から、交差点改良等の安全対策を実施する。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	「鈴鹿市通学路交通安全プログラム」により、安全対策が必要な道路について、歩道整備を実施する。又、地域の生活道路において、緊急性・安全性などにより優先すべき道路から、交差点改良等の安全対策を実施する。 事業予定箇所：加佐登一丁目188号線、三宅183号線、弓削一丁目33号線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 13,330千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 8,300千円	事業費	36,700
		財源内訳	特定財源 21,630
		一般財源	15,070
2025年度 (当初予算額)	「鈴鹿市通学路交通安全プログラム」により、安全対策が必要な道路について、歩道整備を実施する。又、地域の生活道路において、緊急性・安全性などにより優先すべき道路から、交差点改良等の安全対策を実施する。 事業予定箇所：加佐登一丁目188号線、算所309号線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 26,210千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 17,000千円	事業費	64,200
		財源内訳	特定財源 43,210
		一般財源	20,990
2026年度 (計画額)	「鈴鹿市通学路交通安全プログラム」により、安全対策が必要な道路について、歩道整備を実施する。又、地域の生活道路において、緊急性・安全性などにより優先すべき道路から、交差点改良等の安全対策を実施する。 事業予定箇所：加佐登一丁目188号線、算所309号線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 98,536千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 71,400千円	事業費	201,550
		財源内訳	特定財源 169,936
		一般財源	31,614
2027年度 (計画額)	「鈴鹿市通学路交通安全プログラム」により、安全対策が必要な道路について、歩道整備を実施する。又、地域の生活道路において、緊急性・安全性などにより優先すべき道路から、交差点改良等の安全対策を実施する。 事業予定箇所：算所309号線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 33,000千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 24,300千円	事業費	70,000
		財源内訳	特定財源 57,300
		一般財源	12,700

活動指標	整備箇所数	単位	箇所	事業費合計	372,450
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	3	2	4	4	財源内訳 特定財源 292,076
②実績値					一般財源 80,374
割合(②÷①)					

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34306	基本施策 番号	343	部局名	土木部	
				所属名	道路整備課	
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち					
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。					
基本施策	生活道路の整備推進					
事業名	道路交通安全対策事業					
事業計画期間	事業開始	2025年4月	～	事業終了	2028年3月	
会計区分	一般会計		新規・継続区分	新規		
事業分類	2 インフラ施設等整備事業					
事業の目的	通勤通学時間帯に自動車、自転車、歩行者で混雑し危険な状態となっている本道路について、自転車歩行者道の整備とともに車道の拡幅整備を行い、すべての利用者の安全を確保する。					
事業概要	道路利用者の安全を確保するための道路拡幅整備を行う。 ・算所309号線					
年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	当該年度事業実施なし			事業費	0	
				財源内訳	特定財源	0
					一般財源	0
2025年度 (当初予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・算所309号線 委託費 26,000千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 14,300千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 10,600千円			事業費	26,000	
				財源内訳	特定財源	24,900
					一般財源	1,100
2026年度 (計画額)	次の路線の道路整備を行う。 ・算所309号線 用地費 7,000千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 3,520千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 2,500千円			事業費	7,000	
				財源内訳	特定財源	6,020
					一般財源	980
2027年度 (計画額)	次の路線の道路整備を行う。 ・算所309号線 工事費 33,000千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 16,500千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 12,100千円			事業費	33,000	
				財源内訳	特定財源	28,600
					一般財源	4,400
活動指標	整備箇所数		単位	箇所	事業費合計	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		
①見込値	0	1	1	1	財源内訳 特定財源 一般財源	
②実績値						
割合(②÷①)						
					66,000	
					59,520	
					6,480	

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34401	基本施策 番号	344	部局名	土木部
				所属名	道路保全課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	道路施設の維持管理				
事業名	橋りょう耐震・長寿命化事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	《橋りょう耐震事業》今後予想される南海トラフ大地震等に備え、道路橋耐震補強整備計画に基づき優先度の高い橋梁から耐震整備を行う。 《橋りょう長寿命化事業》予防保全的な修繕計画により、安心安全な橋梁環境を確保する。				
事業概要	《橋りょう耐震事業》道路橋耐震補強整備計画に基づき、耐震補強工事を実施する。 《橋りょう長寿命化事業》予防保全的な修繕を計画的に行うため、橋梁長寿命化修繕計画に従って、点検業務委託・修繕工事を実施する。				

年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	《橋りょう耐震事業》道路橋耐震補強整備計画に基づき、耐震補強工事を実施する。 《橋りょう長寿命化事業》橋梁長寿命化修繕計画に基づき、点検業務委託・修繕工事を実施する。 事業予定箇所：箕田跨線橋、南長太跨線橋、高岡橋、玉垣69号橋、須賀2号橋 外 【特財】(国庫支出金)道路メンテナンス事業費補助金 41,700千円 (国庫支出金)防災・安全交付金 6,500千円 (地方債)橋りょう新設改良事業債 22,000千円 (地方債)緊急防災・減災事業債 220,000千円			事業費	321,817	
				財源内訳	特定財源	290,200
					一般財源	31,617
2025年度 (当初予算額)	《橋りょう耐震事業》道路橋耐震補強整備計画に基づき、耐震補強工事を実施する。 《橋りょう長寿命化事業》橋梁長寿命化修繕計画に基づき、点検業務委託・修繕工事を実施する。 事業予定箇所：箕田跨線橋、南長太跨線橋、木鎌濃橋、鈴鹿学園前歩道橋 外 【特財】(国庫支出金)道路メンテナンス事業費補助金 77,000千円 (国庫支出金)防災・安全交付金 17,500千円 (地方債)橋りょう新設改良事業債 46,400千円 (地方債)緊急防災・減災事業債 220,000千円			事業費	407,998	
				財源内訳	特定財源	360,900
					一般財源	47,098
2026年度 (計画額)	《橋りょう耐震事業》道路橋耐震補強整備計画に基づき、耐震補強工事を実施する。 《橋りょう長寿命化事業》橋梁長寿命化修繕計画に基づき、点検業務委託・修繕工事を実施する。 事業予定箇所：箕田跨線橋、南長太跨線橋 外 【特財】(国庫支出金)道路メンテナンス事業費補助金 110,000千円 (国庫支出金)防災・安全交付金 110,000千円 (地方債)橋りょう新設改良事業債 168,600千円			事業費	432,998	
				財源内訳	特定財源	388,600
					一般財源	44,398
2027年度 (計画額)	《橋りょう耐震事業》道路橋耐震補強整備計画に基づき、耐震補強工事を実施する。 《橋りょう長寿命化事業》橋梁長寿命化修繕計画に基づき、点検業務委託・修繕工事を実施する。 事業予定箇所：箕田跨線橋、南長太跨線橋 外 【特財】(国庫支出金)道路メンテナンス事業費補助金 110,000千円 (国庫支出金)防災・安全交付金 110,000千円 (地方債)橋りょう新設改良事業債 160,900千円			事業費	432,998	
				財源内訳	特定財源	380,900
					一般財源	52,098

活動指標	橋梁耐震及び橋梁補修箇所数			単位	箇所	事業費合計	1,595,811	
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		財源内訳	特定財源	1,420,600
①見込値	10	14	14	15			一般財源	175,211
②実績値								
割合(②÷①)								

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34402	基本施策 番号	344	部局名	土木部
				所属名	道路保全課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	道路施設の維持管理				
事業名	舗装事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計			新規・継続区分	継続
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	道路の安全性・快適性を確保し、安全・安心のまちを目指す。				
事業概要	・舗装維持管理計画に基づき、計画的な修繕・更新を実施する。 ・緊急性、投資効果を考慮し、舗装の新設・改良工事を実施する。				

年度	事業説明				(千円)		
2024年度 (最終予算額)	舗装維持管理計画に基づき、計画的な修繕・更新を実施する。 また、道路パトロールや修繕要望などにより修繕を実施し、適切に維持管理を行う。 事業予定箇所：算所347号線、南江島町595号線、平野三日市線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 154,513千円 (地方債)道路新設改良事業債 140,900千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 150,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 46,600千円				事業費		526,664
					財源内訳	特定財源	492,013
						一般財源	34,651
2025年度 (当初予算額)	舗装維持管理計画に基づき、計画的な修繕・更新を実施する。 また、道路パトロールや修繕要望などにより修繕を実施し、適切に維持管理を行う。 事業予定箇所：三畑深溝線、南江島町595号線、山本中辻1号線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 104,800千円 (地方債)道路新設改良事業債 94,300千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 145,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 42,300千円 (諸収入)舗装事業受託収入 19,800千円				事業費		442,671
					財源内訳	特定財源	406,200
						一般財源	36,471
2026年度 (計画額)	舗装維持管理計画に基づき、計画的な修繕・更新を実施する。 また、道路パトロールや修繕要望などにより修繕を実施し、適切に維持管理を行う。 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 118,500千円 (地方債)道路新設改良事業債 106,600千円 (地方債)公共施設等適正管理推進事業債 135,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 42,300千円				事業費		457,000
					財源内訳	特定財源	402,400
						一般財源	54,600
2027年度 (計画額)	舗装維持管理計画に基づき、計画的な修繕・更新を実施する。 また、道路パトロールや修繕要望などにより修繕を実施し、適切に維持管理を行う。 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 118,500千円 (地方債)道路新設改良事業債 106,600千円 (地方債)地方道路等整備事業債 42,300千円				事業費		457,000
					財源内訳	特定財源	267,400
						一般財源	189,600

活動指標	道路舗装箇所数			単位	箇所	事業費合計	1,883,335
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	1,568,013
①見込値	28	28	28	28		一般財源	315,322
②実績値							
割合(②÷①)							

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34403	基本施策 番号	344	部局名	土木部
				所属名	道路保全課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	道路施設の維持管理

事業名	緑化推進事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	道路及び駅前広場のなどの環境美化・街路樹の管理を行う。				
事業概要	道路及び駅前広場などの環境美化・街路樹の管理 ・主要幹線道路沿の街路樹の補植（高木・低木） ・駅前環境美化の促進				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	市内各所の街路樹の補植及び駅前環境美化 事業予定箇所: 鈴鹿市駅前、平田町駅前、河曲駅前 外 工事費 ○街路樹の補植 1,500千円 ○駅前環境美化の促進 1,500千円 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金 3,000千円	事業費	3,000
		財源内訳	特定財源 3,000
			一般財源 0
2025年度 (当初予算額)	市内各所の街路樹の補植及び駅前環境美化 事業予定箇所: 鈴鹿市駅前、平田町駅前、河曲駅前 外 工事費 ○街路樹の補植 1,500千円 ○駅前環境美化の促進 1,500千円 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金 3,000千円	事業費	3,000
		財源内訳	特定財源 3,000
			一般財源 0
2026年度 (計画額)	市内各所の街路樹の補植及び駅前環境美化 事業予定箇所: 鈴鹿市駅前、平田町駅前、河曲駅前 外 工事費 ○街路樹の補植 1,500千円 ○駅前環境美化の促進 1,500千円 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金 3,000千円	事業費	3,000
		財源内訳	特定財源 3,000
			一般財源 0
2027年度 (計画額)	市内各所の街路樹の補植及び駅前環境美化 事業予定箇所: 鈴鹿市駅前、平田町駅前、河曲駅前 外 工事費 ○街路樹の補植 1,500千円 ○駅前環境美化の促進 1,500千円 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金 3,000千円	事業費	3,000
		財源内訳	特定財源 3,000
			一般財源 0

活動指標	発注件数	単位	件	事業費合計	12,000
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	10	10	10	10	特定財源 12,000
②実績値					一般財源 0
割合(②÷①)					

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号		34501		基本施策 番号		345		部局名		土木部	
								所属名		河川雨水対策課	
ビジョン		生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち									
みんなの目標		道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。									
基本施策		治水・浸水対策施設の整備と維持管理									
事業名		河川整備事業									
事業計画期間		事業開始		2024年4月		～		事業終了		2028年3月	
会計区分		一般会計				新規・継続区分		継続			
事業分類		2 インフラ施設等整備事業									
事業の目的		河川の整備を行い、浸水被害の軽減を図る。									
事業概要		河川整備を行い流下能力の向上を図る。 ・稲生新川整備事業 事業期間 平成元年度～令和9年度 L=940m 護岸工8,400m ² 橋梁4橋 用地24,600m ² ・北長太川整備事業 事業期間 平成4年度～令和11年度 L=500m 護岸工4,500m ² 橋梁2橋 用地5,000m ² 堰1基 樋門工一式73.38m ・二本木川等その他河川整備事業									

年度	事業説明				(千円)		
2024年度 (最終予算額)	河川整備に要する経費 ・稲生新川整備事業 護岸工等 L=55m 工事費等 30,000 千円 ・北長太川整備事業 護岸工等 L=50m 工事費等 60,000 千円 ・二本木川等その他河川整備事業 L=75m 工事費等 21,570千円 ・事務費 1,879千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 30,000千円 (地方債)河川改良事業債 54,000千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 7,000千円 (地方債)一般単独事業債10,100千円				事業費		113,449
					財源内訳	特定財源	101,100
						一般財源	12,349
2025年度 (当初予算額)	河川整備に要する経費 ・稲生新川整備事業 護岸工等 L=50m 工事費等 30,000 千円 ・北長太川整備事業 護岸工等 L=40m 工事費等 60,000 千円 ・二本木川等その他河川整備事業 L=65m 工事費等 21,570千円 ・事務費 1,881千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 30,000千円 (地方債)河川改良事業債 54,000千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 7,000千円 (地方債)一般単独事業債 10,100千円				事業費		113,451
					財源内訳	特定財源	101,100
						一般財源	12,351
2026年度 (計画額)	河川整備に要する経費 ・稲生新川整備事業 護岸工等 L=60m 工事費等 30,000 千円 ・北長太川整備事業 護岸工等 L=60m 工事費等 60,000 千円 ・二本木川等その他河川整備事業 L=60m 工事費等 21,570千円 ・事務費 1,881千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 30,000千円 (地方債)河川改良事業債 54,000千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 7,000千円 (地方債)一般単独事業債 10,100千円				事業費		113,451
					財源内訳	特定財源	101,100
						一般財源	12,351
2027年度 (計画額)	河川整備に要する経費 ・稲生新川整備事業 護岸工等 L=70m 工事費等 30,000 千円 ・北長太川整備事業 護岸工等 L=35m 工事費等 60,000 千円 ・二本木川等その他河川整備事業 L=60m 工事費等 21,570千円 ・事務費 1,881千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 30,000千円 (地方債)河川改良事業債 54,000千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 7,000千円 (地方債)一般単独事業債 10,100千円				事業費		113,451
					財源内訳	特定財源	101,100
						一般財源	12,351

活動指標		整備延長		単位	m	事業費合計		453,802
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		財源内訳	特定財源	404,400
①見込値	180	155	180	165			一般財源	49,402
②実績値								
割合(②÷①)								

2025年度版 実行計画書

2025年度版 実行計画書		実行計画番号		34502		基本施策番号		345		部局名		土木部					
										所属名		河川雨水対策課					
ビジョン		生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち															
みんなの目標		道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。															
基本施策		治水・浸水対策施設の整備と維持管理															
事業名		水路整備事業															
事業計画期間		事業開始		2024年4月		～		事業終了		2028年3月							
会計区分		一般会計						新規・継続区分		継続							
事業分類		2 インフラ施設等整備事業															
事業の目的		水路の整備を行い、浸水被害の軽減を図る。															
事業概要		水路整備を行い流下能力の向上を図る。															
年度		事業説明								(千円)							
2024年度 (最終予算額)		水路整備に要する経費 ・国府北一色排水路外3箇所整備 L=320m 工事費等 30,400千円 事務費 2,301千円 【特財】(地方債)一般単独事業債22,800千円								事業費		32,701					
										財源内訳		特定財源		22,800			
										財源内訳		一般財源		9,901			
2025年度 (当初予算額)		水路整備に要する経費 ・国府北一色排水路等整備事業 L=327m 工事費 30,400千円 事務費 2,266千円								事業費		32,666					
										財源内訳		特定財源		0			
										財源内訳		一般財源		32,666			
2026年度 (計画額)		水路整備に要する経費 ・国府北一色排水路等整備事業 L=300m 工事費 30,400千円 事務費 2,266千円								事業費		32,666					
										財源内訳		特定財源		22,800			
										財源内訳		一般財源		9,866			
2027年度 (計画額)		水路整備に要する経費 ・国府北一色排水路等整備事業 L=300m 工事費 30,400千円 事務費 2,266千円								事業費		32,666					
										財源内訳		特定財源		22,800			
										財源内訳		一般財源		9,866			
活動指標		整備延長						単位		m		事業費合計		130,699			
年 度		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度				財源内訳		特定財源		68,400	
①見込値		320		327		300		300						一般財源		62,299	
②実績値																	
割合(②÷①)																	

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34503	基本施策 番号	345	部局名	土木部
				所属名	河川雨水対策課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	治水・浸水対策施設の整備と維持管理

事業名	排水機場等整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計			新規・継続区分	継続
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	排水機場の整備を行い、浸水被害の軽減を図る。				
事業概要	排水機場整備を行い排水能力の向上を図る。 また、施設更新に合わせて、運転管理負担の軽減を図るため、遠隔監視機能や自動運転化機能を追加する。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	排水機場整備に要する経費 ・白子第2排水機場外5排水機場遠隔制御整備事業 委託費 12,000千円 ・白子第2排水機場2号ポンプ分解整備工事外3施設整備 工事費等 26,000千円	事業費	38,000
		財源内訳	特定財源 0
		一般財源	38,000
2025年度 (当初予算額)	排水機場整備に要する経費 ・排水機場遠隔監視設備子局改良業務委託 委託費 12,000千円 ・白子第2排水機場2号ポンプ分解整備工事外2施設整備 工事費等 26,000千円	事業費	38,000
		財源内訳	特定財源 0
		一般財源	38,000
2026年度 (計画額)	排水機場整備に要する経費 ・新箕田排水機場外5排水機場遠隔制御整備事業 委託費 12,000千円 ・白子第2排水機発電機分解整備工事外4施設整備 工事費等 26,000千円	事業費	38,000
		財源内訳	特定財源 0
		一般財源	38,000
2027年度 (計画額)	排水機場整備に要する経費 ・木ノ花排水機場外5排水機場遠隔制御整備事業 委託費 12,000千円 ・磯山排水機場ポンプ分解整備工事外3施設整備 工事費等 26,000千円	事業費	38,000
		財源内訳	特定財源 0
		一般財源	38,000

活動指標	整備実施箇所	単位	箇所	事業費合計	152,000
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	10	10	11	10	財源内訳 特定財源 0
②実績値					一般財源 152,000
割合(②÷①)					

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34504	基本施策 番号	345	部局名	土木部
				所属名	河川雨水対策課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	治水・浸水対策施設の整備と維持管理

事業名	河川協会等負担金				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	国や三重県が管理する河川について要望活動を行い、積極的な整備及び適切な維持管理を促進し、浸水被害の軽減を図る。				
事業概要	国や三重県が管理する河川について、積極的な整備及び適切な維持管理を促進するための要望活動を行う。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	要望活動を行うための団体に支出する経費(負担金) ・鈴鹿川改修促進期成同盟 ・堀切川、芥川、棕川改修促進期成同盟 ・(一社)日本河川協会	事業費	248
		財源内訳	
		特定財源	0
2025年度 (当初予算額)	要望活動を行うための団体に支出する経費(負担金) ・鈴鹿川改修促進期成同盟 ・堀切川、芥川、棕川改修促進期成同盟 ・(一社)日本河川協会	事業費	248
		財源内訳	
		特定財源	0
2026年度 (計画額)	要望活動を行うための団体に支出する経費(負担金) ・鈴鹿川改修促進期成同盟 ・堀切川、芥川、棕川改修促進期成同盟 ・(一社)日本河川協会	事業費	248
		財源内訳	
		特定財源	0
2027年度 (計画額)	要望活動を行うための団体に支出する経費(負担金) ・鈴鹿川改修促進期成同盟 ・堀切川、芥川、棕川改修促進期成同盟 ・(一社)日本河川協会	事業費	248
		財源内訳	
		特定財源	0

活動指標	要望活動の回数	単位	回	事業費合計	992
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	7	7	7	7	0
②実績値					
割合(②÷①)					992

2025年度版 実行計画書

実行計画 番号	34505	基本施策 番号	345	部局名	土木部
				所属名	河川雨水対策課
ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	治水・浸水対策施設の整備と維持管理				
事業名	公共下水道(雨水)施設整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	下水道事業会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	公共下水道(雨水)施設整備を行い、浸水被害の軽減を図る。				
事業概要	公共下水道(雨水)施設整備を行い、内水排除能力の向上を図る。 ・金沢排水区雨水幹線整備事業 ・一ノ宮中央第2排水区雨水支線整備事業 ・安塚南部第1排水区安塚雨水調整池整備事業 ・江島雨水ポンプ場長寿命化事業				

年度	事業説明			(千円)		
2024年度 (最終予算額)	公共下水道(雨水)施設整備に要する経費 ・金沢排水区雨水幹線整備工事外 L=800m ・安塚南部第1排水区安塚雨水調整池整備事業 ・江島雨水ポンプ場長寿命化事業 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 405,000千円 (地方債)公共下水道事業債 440,000千円			事業費		926,807
				財源内訳	特定財源	845,000
					一般財源	81,807
2025年度 (当初予算額)	公共下水道(雨水)施設整備に要する経費 ・金沢排水区雨水幹線整備工事外 L=770m ・安塚南部第1排水区安塚雨水調整池整備事業 ・江島雨水ポンプ場長寿命化事業 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 542,500千円 (地方債)公共下水道事業債 595,300千円			事業費		1,227,745
				財源内訳	特定財源	1,137,800
					一般財源	89,945
2026年度 (計画額)	公共下水道(雨水)施設整備に要する経費 ・金沢排水区雨水幹線整備工事外 L=600m ・安塚南部第1排水区安塚雨水調整池整備事業 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 600,000千円 (地方債)公共下水道事業債 540,000千円			事業費		1,200,000
				財源内訳	特定財源	1,140,000
					一般財源	60,000
2027年度 (計画額)	公共下水道(雨水)施設整備に要する経費 ・金沢排水区雨水幹線整備工事外 L=500m ・安塚南部第1排水区安塚雨水調整池整備事業 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 600,000千円 (地方債)公共下水道事業債 540,000千円			事業費		1,200,000
				財源内訳	特定財源	1,140,000
					一般財源	60,000

活動指標	整備延長			単位	m	事業費合計	4,554,552
年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	4,262,800
①見込値	800	770	600	500		一般財源	291,752
②実績値							
割合(②÷①)							